

平成30年度  
 廃止措置等を踏まえた国際シンポジウムの実施  
 「広報及び宣伝・告知活動」及び「採録広告」の詳細

1. 福井新聞ぷりんサイド広告(平成30年11月15日掲載) カラー縦110mm×横90mm



2. 敦賀駅オルパークデジタルサイネージ広告、チラシ設置  
 (平成30年10月25日～11月23日)





4. 広報敦賀 11月号(平成30年10月9日発行)



**敦賀きらめき温泉  
リブ・ポート「健康フェア」**

この秋「健康」について考えてみませんか。リブ・ポートは皆さんの健康づくりを応援します。

とき 10月18日(水)～11月4日(日)  
10時～22時

内容  
健康測定コーナー、健康相談コーナー、電動カート試乗、足裏マッサージ&足湯コーナー、健康お食事メニュー

入浴料  
市内の方700円(350円)  
市外の方1,000円(500円)  
※(一)は12歳未満料金  
※3歳未満は無料  
※レストランのみの利用も可能  
問合せ先  
敦賀きらめき温泉リブ・ポート  
☎24・11226

**中池見定例自然観察会**  
「自然の恵みでリースづくり」  
落ち葉やドングリを使ってクリスマスリースを作ります。

とき 11月11日(日)10時～12時  
ところ 中池見人と自然のふれあいの里  
対象 どなたでも  
※小学生以下は保護者同伴  
参加費 200円(小学生以下無料)  
準備物 長靴・帽子・タオル・雨具、軍手・指定ばさみ・リースにつけたい飾りやリボンなど  
問合せ先  
中池見人と自然のふれあいの里  
☎20・11110

おしらせ

**文部科学省主催  
つるが国際シンポジウム  
2018**

敦賀エリアが原子力・エネルギーの中核的研究開発拠点として発展するための足がかりとなるよう、国内外の原子力施設の廃止措置への取り組み、海外の地産振興の事例紹介をテーマに、国際シンポジウムを開催します。

とき 11月22日(水)10時～16時  
11月23日(金・祝)10時～17時  
ところ 若狭湾エネルギー研究センター  
対象 どなたでも  
定員 300人(無料・申込不要)  
問合せ先  
☎03・5470・1985

**市民ステイックリング大会**  
福井発祥のニュースポーツであるステイックリングの大会を開催します。  
とき 11月23日(金・祝)  
8時30分～12時30分

**中郷体育館**

市内在住、在勤、在学の18歳以上で構成されたチーム(1チーム3～6人) (無料)  
申込方法  
スポーツ振興課へ付け、または市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し提出(メール、FAX可)  
申込締切 11月9日(金)  
問合せ・申込先  
スポーツ振興課  
☎22・8155  
☎23・6809  
✉sports@on21.ne.jp

**伝統行事「せんべい焼き」**

「せんべい焼き」は約350年前から続く伝統の祭礼行事で、かがり火で焼いたせんべいを食べると無病息災・家内安全になると言い伝えられています。  
(餅つき、せんべい茶屋、屋台などあり)  
とき 11月20日(火)17時～21時  
ところ 天満神社境内 恵美須神社  
問合せ先  
文化振興課 ☎22・8152

5. ウェブサイト <https://www.tis.mext.go.jp/>

(平成 30 年 10 月 22 日公開、文部科学省プレスリリース同日)

文部科学省 English アクセス お問い合わせ

# つるが国際シンポジウム2018

—原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ—

文字サイズ 標準 大

2018年  
**11月22日(木)・23日(金・祝)** 開場9:15  
福井県若狭湾エネルギー研究センター ホール

敦賀エリアが原子力・エネルギーの中核的研究開発拠点として発展するための足がかりとなるよう、国内外の原子力施設の廃止措置への取組、海外の地域振興の事例紹介をテーマとし、将来の廃止措置について、地元の皆さまと考えるシンポジウムを開催します。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

[プログラム \(8.1MB\)](#) [開催チラシ \(1.24MB\)](#)

**シンポジウムは終了いたしました**  
多数のご参加ありがとうございました

### 開催日・場所等

開催日	2018年11月22日(木) 11月23日(金・祝) (開場9:15)
場所	福井県若狭湾エネルギー研究センター ホール (福井県敦賀市長谷64-52-1) > <a href="#">アクセス</a>
使用言語	日本語及び英語 (同時通訳あり)
参加費	無料
事前申込	不要
主催	文部科学省
共催	福井県、 敦賀市
後援	英国総領事館、在日フランス大使館
協力	日本原子力研究開発機構

### プログラム

[日本語](#) 日本語及び英語 (同時通訳あり)

**1日目 2018年11月22日(木) テーマ：廃止措置における技術的蓄積と人材育成**

9:15 **開場**

10:00 **主催者挨拶、共催者挨拶**

10:15 **第1部 廃止措置における海外の技術的蓄積・人材育成の取組** [企業・研究者向け](#)

10:15~10:50 **世界における廃止措置の現状及び人材育成**

[日本語資料 \(2MB\)](#) [英語資料 \(1.8MB\)](#)

グロリア・クォン  
経済協力開発機構/原子力機関 (OECD/NEA)  
放射性廃棄物管理・廃止措置課  
課長代理  
世界各国での廃止措置の現状、技術開発及び人材育成について国際機関においてどのような取組が行われているか、全体像を紹介。

10:50~11:25 **英国ドーンレイサイトにおける廃止措置の現状及び人材育成**

[日本語資料 \(3.4MB\)](#) [英語資料 \(3.4MB\)](#)

クレイグ・ブラウン  
英国キャベンディッシュ・ニュークリア社  
燃料サイクルエリアプロジェクトディレクター  
ドーンレイサイトには、閉鎖された高速実験炉、高速原型炉、材料実験炉及び再処理工場などの核燃料サイクル施設が多数残存している。直面した技術的課題とその解決事例、人材育成の取組について紹介。

4

11:25～12:00 フランス高速増殖炉フェニックスの廃止措置からの経験及び人材育成

[日本語資料 \(13.3MB\)](#) [英語資料 \(14.7MB\)](#)

クリスティーヌ・ジョルジュ  
フランス原子力・代替エネルギー庁 (CEA)  
廃止措置本部  
国際協力連携課長

直面した技術的課題とその解決事例、人材育成の取組について紹介。

12:00～12:35 「ふげん」及び「もんじゅ」の廃止措置の現状及び人材育成

[日本語資料 \(11MB\)](#) [英語資料 \(3.5MB\)](#)

荒井真伸  
日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証部門  
敦賀廃止措置実証本部  
副本部長

直面しているまたは今後直面すると想定される技術的かつ人材育成面での課題について紹介。

12:35 休憩 (昼食)

14:00 第2部 学生から見た将来の廃止措置 一般向け

廃止措置に関する学生の研究活動内容や将来の廃止措置に関する考えを発表し、パネルディスカッションでは、第1部の海外講演者からの意見も受ける。

14:00～15:40

パネルディスカッション  
座長 川崎大介

福井大学学術研究院工学系部門工学領域原子力安全工学講座  
福井大学附属国際原子力工学研究所  
講師

パネリスト 小松啓祐

福井大学工学部機械工学科4年

[日本語資料 \(1MB\)](#) [英語資料 \(1.1MB\)](#)

五十嵐康平

福井大学大学院工学研究科  
原子力・エネルギー安全工学専攻博士前期課程

[日本語資料 \(140KB\)](#) [英語資料 \(117KB\)](#)

真保愛輔

福井工業大学工学部原子力技術応用工学科4年

[日本語資料 \(277KB\)](#) [英語資料 \(1.6MB\)](#)

浜辺隼佑

福井工業大学工学部原子力技術応用工学科4年

[日本語資料 \(271KB\)](#) [英語資料 \(601KB\)](#)

佐藤健

日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証部門  
高速増殖炉もんじゅ廃止措置部計画管理課  
主査 (2010年入構)

[日本語資料 \(897KB\)](#) [英語資料 \(980KB\)](#)

柴田健太一

日本原子力発電株式会社  
廃止措置プロジェクト推進室・福島支援チーム  
主任 (2006年入社)

[日本語資料 \(515KB\)](#) [英語資料 \(363KB\)](#)

15:40 閉会挨拶 文部科学省

## 2日目 2018年11月23日 (金・祝) テーマ：廃止措置と地域共生

9:15 開場

10:00 主催者挨拶

10:10 第1部 海外における廃止措置の経験 (海外参加機関による講演) 一般向け

10:10～10:50 基調講演

世界における廃止措置の現状、国際的取組について

[日本語資料 \(4.3MB\)](#) [英語資料 \(5.4MB\)](#)

クリスチャン・グロレニック  
国際原子力機関 (IAEA)  
廃止措置・環境修復課  
シニア原子力エンジニア

世界各国での廃止措置の現状や、地域の関与や地域共生について国際機関においてどのような取組が行われているのかについて講演。

10:50～11:25 各国の取組

英国ドーンレイサイトにおける廃止措置の経験

[日本語資料 \(3.5MB\)](#) [英語資料 \(3.5MB\)](#)

デービッド・フレア  
英国ドーンレイステークホルダーグループ (DSG)  
前課長

廃止措置開始時または開始後の住民理解、雇用維持・創出などの課題などその解決に向けた取組を紹介。

11:25～12:00 各国の取組

米国における廃止措置の経験 [日本語資料 \(2.5MB\)](#) [英語資料 \(2.5MB\)](#)

コリン・オースティン  
米国エナジーソリューションズ社  
上席副社長

地域との関わりや廃止措置における地域の理解に関する課題とその解決に向けた取組を紹介。

12:00 休憩 (昼食)

13:30 第2部 国内における廃止措置の状況 (国内参加機関による講演) 一般向け

13:30～13:55

「もんじゅ」、「ふげん」に関する国の取組 [日本語資料 \(2.3MB\)](#) [英語資料 \(5.7MB\)](#)

明野吉成  
文部科学省  
もんじゅ・ふげん廃止措置対策監

13:55～14:20 「もんじゅ」、「ふげん」の廃止措置と地域振興 [日本語資料 \(2.6MB\)](#) [英語資料 \(1.8MB\)](#)  
 伊藤肇  
 日本原子力研究開発機構  
 理事 (敦賀廃止措置実証部門長)

14:20～14:40 敦賀発電所1号機の廃止措置と地域振興 [日本語資料 \(14MB\)](#) [英語資料 \(16.2MB\)](#)  
 中村又司  
 日本原子力発電株式会社  
 廃止措置プロジェクト推進室敦賀廃止措置プロジェクト推進センター長

14:40～15:00 美浜発電所1、2号機の廃止措置と地域振興 [日本語資料 \(1.9MB\)](#) [英語資料 \(2.8MB\)](#)  
 高井秀之  
 関西電力株式会社  
 原子力事業本部廃止措置技術センター  
 マネジャー

15:00 休憩

15:20 第3部 廃止措置と地域の関わりー海外における先進事例から学ぶー [一般向け](#)

廃止措置を進めるにあたり、地元関係者の思いを伺い、国内外の関係者から意見をもらい、そこから得た学びを本シンポジウムの成果とする。

15:20～16:50 パネルディスカッション  
 座長 岡本孝司 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉工学講座教授  
 パネリスト 和泉明 敦賀市議会議長  
 デビッド・フレア 英国ドーンレイステークホルダーグループ (DSG) 前議長  
 クリスチャン・クロレニック 国際原子力機関 (IAEA) 廃止措置・環境修復課 シニア原子力エンジニア  
 クリスティーン・ジョルジュ フランス原子力・代替エネルギー庁 (CEA) 廃止措置本部国際協力連携課長 [日本語資料 \(8.7MB\)](#) [英語資料 \(9.1MB\)](#)  
 伊藤肇 日本原子力研究開発機構 理事 (敦賀廃止措置実証部門長)  
 明野吉成 文部科学省 もんじゅ・ふげん廃止措置対策監

16:50 閉会挨拶 文部科学省

## 展示ブース

場外で展示ブースを開催します。休憩時間に各ブース説明者が対応します。

1. 若狭湾エネルギー研究センター	レーザー除染技術ロボット
2. 福井大学	研究内容の紹介
3. 福井工業大学	研究内容の紹介
4. 福井県廃炉業務評価委員会	廃炉業務に活用できる県内企業の製品を紹介
5. 福井県廃炉業務評価委員会による企業	
①株式会社NUCLEAR TECHNOLOGY	タングステン含有樹脂製放射線遮へいスーツ
②新菱冷熱工業株式会社	逆止弁付き収納袋を用いた圧縮式の廃棄物減容装置
③セーレン株式会社	耐久性を高め繰り返し使用可能な防水性の作業服、通気性を向上させた作業性のよい防塵作業服「セーフキーパー」
④株式会社ATOUN	重量物運搬を補助するパワードウェア
⑤株式会社協立技術工業	ドライアイス粒を用いて除染することにより排水処理が不要となる除染装置
⑥株式会社千代田テクノル	一般的に使用される遮へいドラム缶より収納効率がよい角型遮へい保管容器
⑦サンエス株式会社	漏水対策や廃水の拭き取り等に使用できる高効率の吸水シート、放射性セシウム吸着材 (シート状)
6. 日本原子力発電株式会社	クリアランス金属再利用製品、東海発電所のL3廃棄物の埋設について
7. 英国大使館	英国に学ぶ原子力廃止措置の秘訣
8. 米国大使館商務部	米国大使館商務部は、優れた廃炉手法や関連技術を持つ米国企業を紹介する窓口です。
9. 米国エナジーソリューションズ社	廃止措置の取組について
10. 日本原子力研究開発機構	「もんじゅ」、「ふげん」及びスマデコについて
11. 文部科学省	「もんじゅ」の廃止措置について

## サイトツアー

### 高速増殖原型炉もんじゅサイトツアー 先着30名様

11月22日 (木) 敦賀駅9:30集合/シンポジウム会場13:00解散・敦賀駅13:20解散

サイトツアーの申込みは終了しました  
 多数のお申し込みありがとうございました

## 会場へのアクセス

福井県若狭湾エネルギー研究センター  
福井県敦賀市長谷64-52-1

- 舞鶴若狭自動車道敦賀南スマートIC下車約1分
- JR敦賀駅から車で約20分
- シャトルバス運行あり

アクセスマップはこちら

## お問い合わせ

公益財団法人原子力安全研究協会  
Mail: [tis@tis.mext.go.jp](mailto:tis@tis.mext.go.jp) TEL: 03-5470-1985  
Twitter: [@TISymposium](https://twitter.com/TISymposium)

※大変恐れ入ります。ウィルス、迷惑メール対策のため、メールリンクは設定しておりません。メールを送信いただく際はお手数ですが、上記アドレスを入力してください。よろしくお願ひ申し上げます。

お問い合わせフォームはこちら

## 登壇者情報（登壇順）



### グロリア・クワン

経済協力開発機構／原子力機関  
(OECD/NEA)  
放射性廃棄物管理・廃止措置課  
課長代理

現在、放射性廃棄物の安全管理や最終処分分野で、国際的な専門家チームを率いてNEA加盟国を支援することにおいて、戦略的なリーダーシップを発揮している。また、NEAの上級管理職と緊密に協力して、NEAの目的の達成やOECD事務局長により規定された戦略的オリエンテーションの前進に貢献している。NEAに加わる前は、カナダ核燃料廃棄物管理機関(NWMO)のチーフデザインスペシャリストであり、カナダの地層処分場の設計における広範な知識を有している。また、カナダにおける認定プロフェッショナルエンジニアであり、カナダのオンタリオにあるダートン原子力発電所で様々な原子力安全システムを設計してきた。トロント大学で化学工学の修士号と修士号を得ており、英国インペリアル・カレッジ・ロンドンで材料科学工学の博士号を得ている。また、カナダでの業務の間に、ウェスタンオンタリオ大学とマックマスター大学の材料工学・金属腐食の修士課程工学コースでの指導経験がある。



### クレイグ・ブラウン

英国キャンベディッシュ・ニュークリア社  
燃料サイクルエリアプロジェクトディレクター  
原子力産業に25年に渡り従事している。プロジェクト管理に関して深く理解しており、プロジェクト工学や契約業務の実務など、関連する学術的で専門的な知識を背景にして実績を重ねてきた。このような経験を通して、種々の目的に適用できる多様な財政計画の提言をしている。特に契約管理、プロジェクト管理、プログラム管理、廃止措置、リスク管理及び出来高管理における広い実績を持っている。これらの専門知識は、英国や海外における大きな工学プロジェクトやプログラムの実績経験によるものである。



### クリスティーン・ジョルジュ

フランス原子力・代替エネルギー庁(CEA)  
廃止措置本部  
国際協力連携課長

フランスの燃料サイクルのバックエンドについての投資関係に従事し、ラ・アーグやメロックスのMOX(混合酸化物燃料)プラントでは廃棄物管理部門の副長、そしてマルクールでは液体廃棄物の処理やUP1再処理プラントの問題を解決するための投資の準備を担当するプロジェクトマネージャーとして活躍してきた。また、1999年には、UP1の廃止措置の初代プログラムマネージャーに就任した。TNIの部長としてフランスや海外におけるMOXやプルトニウムの輸送に関わるため、廃止措置から短期間離れた後、2010年にCEAの原子力課に加わり、5つのサイト(マルクール、カダラッシュ、グルノーブル、サクレ、フォントワネ・オ・ローズ)でのD&D(廃止措置)部のプロジェクトを推進させた。その後、D&Dや関連廃棄物の研究開発プログラムの責任者となり、現在は、D&Dを専門とする新しい本部に勤務し、国際展開や連携を担当している。また、IAEAの国際廃止措置ネットワーク(IDN)の運営委員会で廃止措置分野のフランスの代表や、CEAの代表としてNEAの廃止措置協力プログラム管理委員会で副委員長を務めている。



### 荒井 眞伸

日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証部門敦賀廃止措置実証本部  
副本部長

1985年名古屋大学大学院修了後、入社。2012年敦賀本部高速増殖炉研究開発センター技術部長、2017年敦賀事業本部敦賀廃止措置体制準備室長を経て、2018年4月より現職。



### 川崎大介

福井大学学術研究院  
工学系部門工学領域原子力安全工学講座  
福井大学附属国際原子力工学研究所  
講師

カリフォルニア大学バークレー校にて原子力を専攻しPh.D.を取得（2005年）。その後、大学教員や研究コンサルタントとして放射性廃棄物処分の安全評価や解析手法の開発に従事。福井大学では廃止措置のシナリオ分析など、研究分野を広げて活動中。



### 佐藤健

日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証部門高速増殖原型炉もんじゅ  
廃止措置部計画管理課主査

2010年福井大学大学院工学研究科修士課程修了後、日本原子力研究開発機構に入構。高速増殖炉研究開発センタープラント管理部発電課、高速増殖炉研究開発センター運営管理室、もんじゅ運営計画・研究開発センター計画管理部技術管理課を経て、2018年7月より現職。



### 柴田健太一

日本原子力発電株式会社  
廃止措置プロジェクト推進室  
福島支援チーム主任

2006年福井大学大学院工学研究科原子力・エネルギー安全工学専攻修了後、日本原子力発電に入社。東海・東海第二発電所にて機械保修に関する業務に従事。2012年本店にて規程・指針策定に関する業務に従事。2015年より廃止措置に関する業務に従事。



### クリスチャン・グロレニック

国際原子力機関（IAEA）  
廃止措置・環境修復課  
シニア原子力エンジニア

1980年にEDFフランス電力公社（現、フランス電力会社）に入社し、30年以上同社で廃止措置と廃棄物の業務に携わってきた。ここでは、エンジニアリング業務、オンサイトでの開発及びプロジェクトマネジメントを担当した。この職歴を通じて、除染、廃棄物処理及び廃止措置の分野で多くの経験を積んできた。また15年間にわたり、黒鉛ガス冷却炉の廃止措置（シノン、ビュジェ）のプロジェクトマネジャーを務めた。2007年から2009年に、英国の原子力廃止措置機関に所属し、マグノックスガス炉の廃止措置を担当した。ここで、廃止措置、黒鉛ガス炉と廃棄物管理に関する豊富な技術と経験を得ている。2009年からは英国（NDA）、イタリア（SOGIN）、スペイン（ENRESA）及び日本（日本原電・東海1号の廃止措置プロジェクト）の国際協力プロジェクトに関与している。この期間、IAEAやWANO（世界原子力発電事業者協会）によるいくつかのワークショップやミッションに参画している。2016年10月にはIAEA（廃棄物技術課、その後は廃止措置・環境修復課）に異動し、廃止措置及び廃棄物管理の専門家として活動している。



### デービッド・フレア

英国ドーンレイステークホルダーグループ  
（DSG）  
前議長

英国ドーンレイステークホルダーグループ（DSG）に12年間関わり、そのうち5年間は議長を務めた。地元自治体のマネジャー（社会福祉）を退職した後、13年間地元ハイランド州議会議員として活躍し、そのうち6年間はケイブネス地区の代表に選出されている。英国原子力廃止措置機関（NDA）の地元企業向け長期融資の1つである北ハイランド再生基金のディレクターであり、NDAが地域助成金を提供しているケイブネス&北サザランド基金の外部役員でもある。現在、NDAの記録アーカイブに地域の意見を提供する核関連機関のメンバーであり、DSGの通常メンバーに継続して就任している。



### コリン・オースティン

米国エナジーソリューションズ社  
上級副社長

エナジーソリューションズ社の国際ビジネスに関する代表である。現在の担当は、原子力発電所の廃止措置及び放射性廃棄物管理である。ヨーロッパ、アメリカ、アジアにおいて原子力産業分野で35年に渡る経験があり、ウラン濃縮、核燃料、原子力発電所の運転、廃止措置、高・中・低レベル廃棄物の管理と処理を含む核燃料サイクルの全ての分野に関与してきた。過去7年間に渡り、福島の復興や商業用原子力発電所の廃止措置を支援する主要な日本企業と共に業務を行い、多くの時間を日本で過ごしている。



### 明野吉成

文部科学省  
もんじゅ・ふげん廃止措置対策監

もんじゅ、ふげんの廃止措置状況の監視及び日本原子力研究開発機構（JAEA）との調整等の総括を担当。1983年科学技術庁入庁。科学技術分野を中心に幅広い業務に従事。文部科学省原子力安全課長、内閣府宇宙戦略室審議官などを経て2018年より現職。



### 伊藤肇

日本原子力研究開発機構  
理事（敦賀廃止措置実証部門長）

1985年京都大学大学院修了後、関西電力株式会社入社。廃止措置技術センター所長などを経て、2017年4月から日本原子力研究開発機構理事、もんじゅなどの敦賀廃止措置実証部門、敦賀事業本部及び敦賀拠点に関する業務を統括する。



### 中村又司

日本原子力発電株式会社  
廃止措置プロジェクト推進室  
敦賀廃止措置プロジェクト推進センター長

1994年日本原子力発電入社。本店にて放射線管理に関する業務に従事。2004年より敦賀発電所にて放射線管理に関する業務に従事。2012年より本店にて企画に関する業務に従事。2016年より廃止措置に関する業務に従事。



### 高井秀之

関西電力株式会社  
原子力事業本部廃止措置技術センター  
マネジャー

1992年名古屋工業大学電気・電子工学科卒業。関西電力入社後、高浜発電所保全計画課課長、原子力事業本部高経年対策グループマネジャーを経る。電気主任技術者の国家資格を所有。



### 岡本孝司

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉工学講座教授  
日本原子力学会廃止措置分科会主査

1985年東京大学大学院工学系研究科原子力工学専門課程修了後、三菱重工、東京大学助手、助教授を経て、2004年東京大学教授。専門は、原子力工学、可視化情報学、原子炉熱流体工学など。



### 和泉明

敦賀市議会  
議長

2003年敦賀市議会議員初当選し、2期（8年間）議長を務めた。2015年に3期目に当選し、2018年6月より議長に就任。その間、原子力発電所特別委員会委員長を2年、委員を約7年務める。



**公式Twitter** [Twitterをスキップ](#)

@TISymposiumさんのツイート

**つるが国際シンポジウム2018**  
@TISymposium  
【お知らせ】シンポジウムのスライド資料を掲載しました。tis.mext.go.jp#文部科学省 #福井県 #敦賀市 #廃止措置 #もんじゅ

2018年12月25日

**つるが国際シンポジウム2018**  
@TISymposium

**お問い合わせ**

公益財団法人 原子力安全研究協会  
TEL : 03-5470-1985  
Mail : tis@tis.mext.go.jp

主催 / 文部科学省  
共催 / 福井県・ 敦賀市  
後援 / 英国総領事館・在日フランス大使館  
協力 / 日本原子力研究開発機構

- お問い合わせ
- プライバシーポリシーについて

6. Twitter <https://twitter.com/TISymposium>(平成 30 年 10 月 22 日公開)

**つるが国際シンポジウム2018**  
—原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ—  
2018年  
**11月22日(木)・23日(金・祝)** 開場9:15  
福井県若狭湾エネルギー研究センター ホール  
1984-52-1

**参加費無料**  
定員300名  
※要申込

自由にご参加ください!!

ツイート 26   フォロワー 8   フォロワー 4   リスト 0   モーメント 0   [プロフィールを編集](#)

**つるが国際シンポジウム2018**  
@TISymposium  
文部科学省主催「つるが国際シンポジウム2018」の公式Twitterです。シンポジウムに関する情報をお知らせいたします。お問い合わせは↓のウェブサイトからお願いします。  
Tsuruga-City, Fukui  
[tis.mext.go.jp](http://tis.mext.go.jp)  
2018年10月に登録  
15 画像と動画

**ツイート**   ツイートと返信   メディア

固定されたツイート

**つるが国際シンポジウム2018** @TISymposium · 10月23日  
文科省主催です

**文部科学省 MEXT** @mextjapan  
11/22(木)・23(金・祝)【つるが国際シンポジウム2018—#原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ—】を福井県にて開催します。...

**つるが国際シンポジウム2018** @TISymposium · 11月28日  
つるが国際シンポジウム2018にお越しいただきましてありがとうございました。雨模様にも関わらず、多くの皆様にご来場いただき、無事終了いたしました。心より感謝申し上げます。

#敦賀市 #文部科学省 #廃止措置 #原子力



平成30年度  
廃止措置等を踏まえた国際シンポジウムの実施  
サイトツアー参加者の意見、感想

1. サイトツアー概要

①日時、対象、参加者数

11月21日(水)	9:50~17:30	海外専門家(スマデコ、もんじゅ)	参加者 5名
	12:45~17:30	学生、海外専門家(もんじゅ)	参加者 3名
11月22日(木)	9:30~13:20	一般参加者(もんじゅ)	参加者 19名

②場所

- ・日本原子力研究開発機構敦賀総合研究開発センター  
(ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点) 敦賀市木崎 65-20
- ・高速増殖原型炉もんじゅ

2. 意見、感想

①IAEA, Mr. Christian GLORENNEC

I was very happy to participate to this symposium, short comments as followed.

First of all I would like to sincerely thank the MEXT for the perfect assistance and welcoming since the Kansai airport to TSURUGA to the way back from TSURUGA to OSAKA.

Regarding the symposium;

The organisation was very good and comprehensive, and I have no improvement to suggest

The round table with young professionals was particularly interesting, it is a good idea to give the floor to young peoples.

As the main objective is to address the relationship with public and stakeholder it was good also to have representatives of stakeholders from abroad, you might perhaps give the floor to a representative of local stakeholders (to have local public opinion and expectation).

I suggest to clearly separate decommissioning organisation (CEA, JAEA, MEXT, NDA,...). and decommissioning operators ( Cavendish, Energy Solution, ...) in two different sessions, to avoid confusion between decommissioning "management" (independent of the market) and decommissioning feedback from commercial companies.

②NEA, Dr. Gloria KWONG

It was my pleasure to participate in this symposium. I also enjoyed very much the discussion with the students.

③CEA, Ms. Christine GEORGES

I also deeply appreciated my stay in Tsuruga with lot of shared moments and visit of Monju but also emotions at the museum!

④UK, Mr. David FLEAR and Mr. Craig BROWN

Thank you for your kind message, both myself and David thoroughly enjoyed the symposium and visit to your wonderful country. Your warm hospitality made our visit very special, and one that we will remember.

It was interesting to visit the facility and to listen to the other presentations, as mentioned there are many similarities between our two countries, and we both have much we can learn from each other.

We would welcome the opportunity to support you in any future events, or in any other way that we can help each other.

⑤米国エナジーソリューションズ社上席副社長コリン・オースティン同行者

今回の視察は廃炉の観点からと理解し、下記は小生の個人的な感想である。

1. 「もんじゅ」の廃炉で他の軽水炉の廃炉と何が違うのか明瞭でない。

ナトリウムを除去すれば軽水炉と同じではないか。かつ、ナトリウムは説明者はほとんど汚染されてないと言っていた。さらに、運転時間は軽水炉に比べれば非常に短いので放射化を含めた汚染度は少なく、放射性廃棄物は少ないと考える。このような観点から「もんじゅ」の廃炉でナトリウム取り扱いを除いて何が課題であるのか。それに対してどう対処していくのかの説明がなかった。逆に通常の軽水炉より低コストでできるのではないかと予想するが、それがどの程度なのか。

2. ナトリウム冷却炉は研究炉などで海外で事例があると聞いているが、このような経験を取り入れるための枠組み等の説明があってもよいと思う。

3. 軽水炉の場合、廃炉推進のネックが廃棄物の処分場、使用済み燃料の中間貯蔵、再処理、最終処分が大きな課題となっているが、それは軽水炉と同じなのか。電力所有の軽水炉と JAEA 所有の「もんじゅ」で違いはないのか。

4. スマデコ

軽水炉への技術移転が目標とあり、水槽とフィルター性能試験設備を見せてもらったが、JAEA が保有する意義がわかりませんでした。合理的な廃炉推進のための標準的なデータの取得、地元企業への貸し出し、トレーニング設備が目的か。水槽は軽水炉向けに3～4個メーカーが所有している。地元企業への貸し出し設備として、その成果を電力などに一緒に売り込むなどのビジネスサポートするなどの付加価値を付けるのも一案と感じた。

⑥海外専門家サイトツアー参加者（在日アメリカ合衆国大使館商務部上席商務専門官）

スマデコ、「もんじゅ」両施設の見学、大変良くコーディネートされており、良かったと思います。また視察後、つるがの主要スポット（気比神社）を見学できたのも良

かったと思います。一点、ムゼウムの見学時間ですが、おそらくは皆様やや疲れ気味のご様子でもあり、少し長すぎるかな、と感じました。昼食のご手配も、今回の厳しい時間帯のなかでは、適切なアレンジだったと思います。

⑦一般参加者サイトツアー参加者

「もんじゅ」のことは名前はよく聞きますが、実際はよく知らなかったもので、この度は大変貴重な機会を与えていただいたと思っております。現場を拝見したのちに、午後及び翌日にシンポジウムを聴講しましたので、より一層理解が進みました。その点で、シンポジウムの予習になりました。「もんじゅ」をはじめ、原発の運転から廃炉に向かうのは意欲がそがれるものですが、皆さんが気持ちを新たにしてお組み立てられていることがよくわかりました。見学会自体に改善すべき点は特に思いつきませんが、シンポジウムとの関係でいうと、初日の午前中に見学会が行われたので、その間のシンポジウムに出席できなかったことが残念でした。その点で、見学会を前日に行っていたことが可能なら両方に参加できてよかったです。

⑧一般参加者サイトツアー参加者

サイトツアーでは、大変お世話になりました。ありがとうございます。「もんじゅ」サイトツアーでは、大変わかりやすい説明をいただきました。種々の質問にも的確にお答えいただき、参加者目線で噛み砕いてご説明されていたと思います。ナトリウムの燃焼実験などもなかなか拝見できないものですし、また、「もんじゅ」の事故といわれるものが、その実態がどのようなものであったかを改めて考えさせられるツアーで大変意義深いものでした。強いて言えば、もう少し現場を確認できる見学時間を多くしていただければ、今回の廃炉に至った経緯と事故の実態として、報道されているものと安全面での実際の現場状況との乖離が明確なり、参加者が受ける印象ももっと変わるのではないかと感じました。

⑨一般参加者サイトツアー参加者

「もんじゅ」サイトのスタッフの皆様へは、きめ細やかなご配慮を賜り、改めて感謝申し上げます。ツアー全体としては、数々の見学対応を経験されておられることから、非常にわかりやすく、淀みなく対応いただき見学者を飽きさせない点が優れていて良かったと思います。内容は、事業用軽水炉とのシステムの違い、それゆえの廃炉手法の違いなど大変わかりやすく説明をいただけて、非常に勉強になりました。現時点では燃料体取り出し・ナトリウム処置方策の技術論のご説明で良いかと思えます。しかし、今後本格化する廃炉作業については、地域住民や地元企業の意見が見えることが重要かと思えます。特に「もんじゅ」はプラント廃炉（関電など事業用はユニット廃炉）ですので、廃炉後のビジョンを含めて未来形のPRが重要かと思えます。

⑩一般参加者サイトツアー参加者

<感想・よかった点>

高速増殖炉の歴史や現状、仕組みや廃止措置などの概要説明から見学まで全て面白かったが、特にナトリウムに関することは初めて知ることが多く面白かった。ナトリ

ウムを切ったり、燃やしたり、流れているところを見たりできた。電源喪失時には非常用電源を使って空冷で燃料を冷やすことは知らなかったのが驚きだった。高速増殖炉について知れば知るほど夢があって面白くて廃炉になったことが残念に思った。全体を通して案内してくれた方の説明がわかりやすくよかった。この度は貴重な体験をありがとうございました。また機会がありましたらよろしくお願いします。

<改善点>

管理区域のような場所に入れたらもっとよかった。

⑪一般参加者サイトツアー参加者

貴重な機会をいただき、廃止に向けた真摯な取り組み姿勢が伺え、大変参考になりました。一般の人間が「もんじゅ」サイトツアーに参加するとは思えませんが、一般の「ツアー」ならば、参加できてよかったということになると思います。しかし、日頃「労働安全衛生」に取り組む傍ら今回参加させていただき、当たり障りのない話ばかりで、「安全性や信頼性」に関する話は聞かれなかった点と拡大損害の大きさから先進的な取り組みもされているとは思いますが、先進的な取り組みも廃止ということばかりで、安全に対する先進的な取り組みが聞けなかった点が残念でした。

⑫一般参加者サイトツアー参加者

本シンポジウムでは、原子力にあまり詳しくない一般の参加者が多くいらしゃった印象を受け、その方々への説明として専門的になりすぎず表面的すぎてもいない幅広い知見の方への説明で聞きやすかったです。ナトリウム棟や展望台などの施設も見学させていただきましたが、実際に建物の中で実際の廃止措置作業等を見学できると思っていたのでその点は残念でした。安全を考慮の上なら仕方がないと思っています。

⑬協力機関：日本原子力研究開発機構

<全体>

- ・施設見学参加者の確定は専門家、一般参加者どちらも2週間前にはお願いしたい。それを見越した広告等も計画的にお願いしたい。

<撮影>

- ・一般参加者の視察コースは一部を除いて撮影フリーなので参加者個人もしくは随行される事務局で撮影をお願いしたい。こちらで参加者全員をくまなく撮影するのは実質的に困難である。また、事務局の必要とする写真イメージとずれてしまう可能性が大いにある。

<海外招聘者>

- ・視察に通訳を付けると思うが、逐次通訳の場合には所要時間が約2倍かかることを承知しておいてほしい。
- ・基本的に海外の方のみでグループ分けいただくと視察も円滑に進む。
- ・海外招聘者の食事や移動については、予め段取りを決めておいてほしい。手厚く対応するのか等。
- ・海外招聘者は飛行機の遅延等を考慮して、少し余裕を持った旅程で来日してもらう

のはいかがでしょうか。

<その他>

- ・スライド資料の作成依頼についてはもう少し余裕をもった期限要請にしてもらえると助かる。(参考：9月18日依頼／10月31日期限)

以上





平成30年度  
廃止措置等を踏まえた国際シンポジウムの実施

つるが国際シンポジウム2018  
—原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ—

## シンポジウムアンケート集計

2019年2月

公益財団法人 原子力安全研究協会

## もくじ

1. アンケート用紙 .....	1
2. 第1日目 11月22日(木) .....	5
3. 第2日目 11月23日(金・祝) .....	24
4. 2日間における肯定的回答の割合 .....	43

# 1. アンケート用紙

## つるが国際シンポジウム2018 -原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ-

### アンケート (第1日目 平成30年11月22日(木))

本日は、文部科学省主催 つるが国際シンポジウム2018にご参加いただき、ありがとうございました。  
今後の事業を実施していく上での参考にさせていただくため、以下のアンケートにご協力ください。  
(各項目とも、該当するものに○印をつけてください。)

1. あなたの性別は      ① 男性      ② 女性
2. あなたの年齢は      ① 10代      ② 20代      ③ 30代      ④ 40代      ⑤ 50代  
                                 ⑥ 60代      ⑦ 70代以上
3. お住まいの地域      ① 福井県内 (                      市町村)  
                                 ② 福井県外 (                      都道府県)
4. あなたの職業は      ① 会社員      ② 公務員      ③ 学生      ④ 自営業  
                                 ⑤ その他 (                      )
5. このシンポジウムをお知りになったきっかけは何でしょうか。  
    ① ポスター/チラシ      ② ウェブサイト      ③ Twitter      ④ 広報誌  
    ⑤ 関係者からの案内      ⑥ 当会場にご来場して  
    ⑦ その他 (                      )

6. 本日(11月22日(木))のプログラム内容についてどのように感じられましたか。

#### 第1部 廃止措置における海外の技術的蓄積及び人材育成の取組

- ① よく理解できた      ② 少し理解できた      ③ あまり理解できなかった  
    ④ まったく理解できなかった      ⑤ その他 (                      )

#### 第2部 パネルディスカッション：学生から見た将来の廃止措置

- ① よく理解できた      ② 少し理解できた      ③ あまり理解できなかった  
    ④ まったく理解できなかった      ⑤ その他 (                      )

よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

(裏面に続きます)

7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。

- ① 理解が深まった    ② ある程度理解が深まった    ③ あまり理解が深まらなかった  
④ 理解が深まらなかった  
⑤ その他 ( )

8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。

- ① 非常に役立つ    ② ある程度役立つ    ③ あまり役に立たない    ④ 役に立たない  
⑤ その他 ( )

9. 今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

10. 今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。

- ① 参加したい    ② テーマや講演者によっては参加したい    ③ 参加したくない    ④ わからない

11. お気づきの点、ご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

つるが国際シンポジウム2018 ー原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶー

アンケート  
(第2日目 平成30年11月23日(金))

本日は、文部科学省主催 つるが国際シンポジウム2018にご参加いただき、ありがとうございました。今後の事業を実施していく上での参考にさせていただくため、以下のアンケートにご協力ください。(各項目とも、該当するものに○印をつけてください。)

1. あなたの性別は ① 男性 ② 女性
2. あなたの年齢は ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代  
⑥ 60代 ⑦ 70代以上
3. お住まいの地域 ① 福井県内 ( 市町村)  
② 福井県外 ( 都道府県)
4. あなたの職業は ① 会社員 ② 公務員 ③ 学生 ④ 自営業  
⑤ その他 ( )
5. このシンポジウムをお知りになったきっかけは何でしょうか。  
① ポスター／チラシ ② ウェブサイト ③ Twitter ④ 広報誌  
⑤ 関係者からの案内 ⑥ 当会場にご来場して  
⑦ その他 ( )
6. 本日(11月23日(金))のプログラム内容についてどのように感じられましたか。
- 第1部 海外における廃止措置の経験(海外参加機関による講演)
- ① よく理解できた ② 少し理解できた ③ あまり理解できなかった  
④ まったく理解できなかった ⑤ その他 ( )
- 第2部 国内における廃止措置の状況(国内参加機関による講演)
- ① よく理解できた ② 少し理解できた ③ あまり理解できなかった  
④ まったく理解できなかった ⑤ その他 ( )

よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。

.....

.....

.....

.....

.....

(裏面に続きます)

7. パネルディスカッションの内容についてどのように感じられましたか。

- ① よく理解できた ② 少し理解できた ③ あまり理解できなかった  
④ まったく理解できなかった ⑤ その他 ( )

よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。

.....  
.....  
.....  
.....

8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。

- ① 理解が深まった ② ある程度理解が深まった ③ あまり理解が深まらなかった  
④ 理解が深まらなかった  
⑤ その他 ( )

9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。

- ① 非常に役立つ ② ある程度役立つ ③ あまり役に立たない ④ 役に立たない  
⑤ その他 ( )

10. 今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。

.....  
.....  
.....

11. 今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。

- ① 参加したい ② テーマや講演者によっては参加したい ③ 参加したくない ④ わからない

12. お気づきの点、ご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

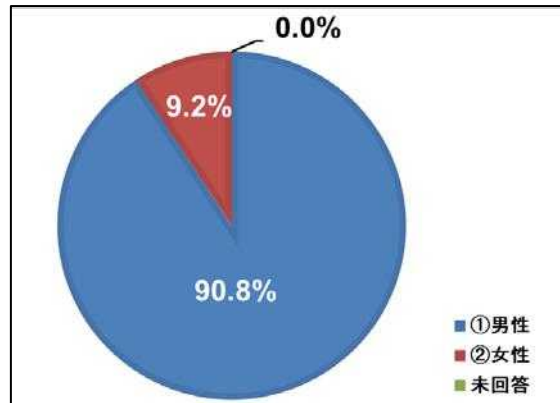
アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

## 2. 第1日目 11月22日（木）

来場者数	244人	配付枚数	238枚	※英語資料のみの来場者	6人
		回収枚数	174枚	(アンケートなし)	
		回収率	73.1%		

### 1. あなたの性別は

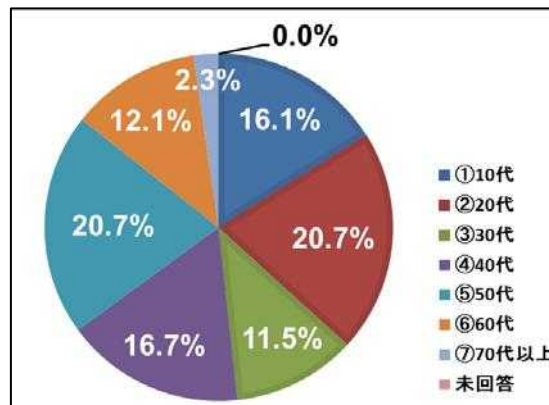
①男性	158人	90.8%
②女性	16人	9.2%
未回答	0人	0.0%



※各項目の割合は、小数点第二位で四捨五入しているため、割合の合計は100%にならない場合があります。

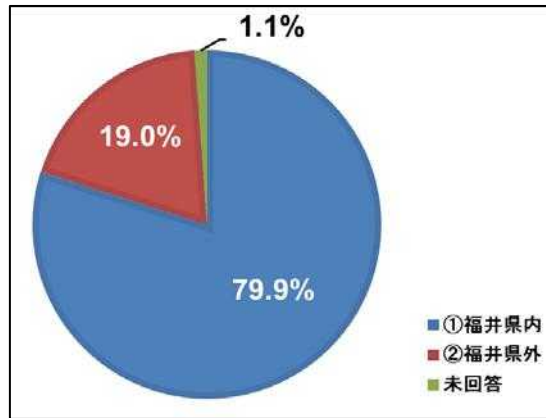
### 2. あなたの年齢は

①10代	28人	16.1%
②20代	36人	20.7%
③30代	20人	11.5%
④40代	29人	16.7%
⑤50代	36人	20.7%
⑥60代	21人	12.1%
⑦70代以上	4人	2.3%
未回答	0人	0.0%



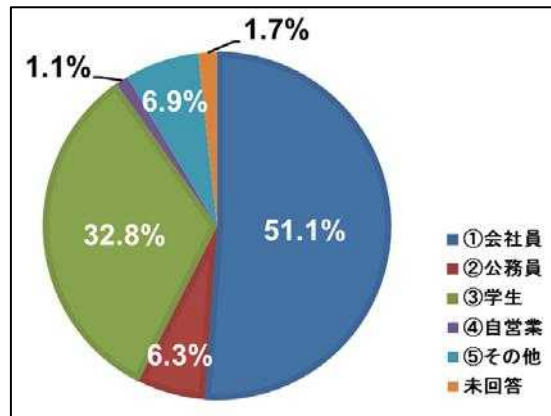
3. お住まいの地域

①福井県内	139人	79.9%
②福井県外	33人	19.0%
未回答	2人	1.1%



4. あなたの職業は

①会社員	89人	51.1%
②公務員	11人	6.3%
③学生	57人	32.8%
④自営業	2人	1.1%
⑤その他	12人	6.9%
未回答	3人	1.7%



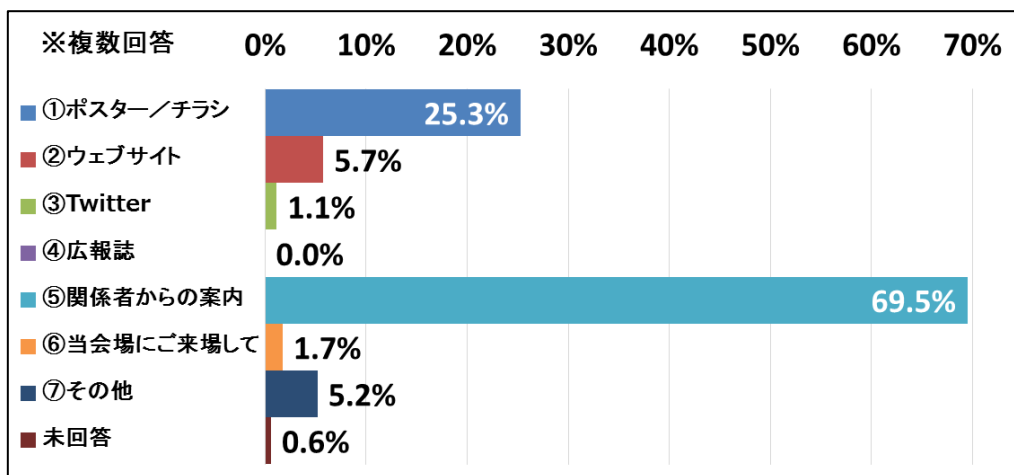


5. このシンポジウムをお知りになったきっかけは何でしょうか。(複数回答)

①ポスター／チラシ	44 人	25.3%
②ウェブサイト	10 人	5.7%
③Twitter	2 人	1.1%
④広報誌	0 人	0.0%
⑤関係者からの案内	121 人	69.5%
⑥会場にご来場して	3 人	1.7%
⑦その他	9 人	5.2%
未回答	1 人	0.6%

⑦その他

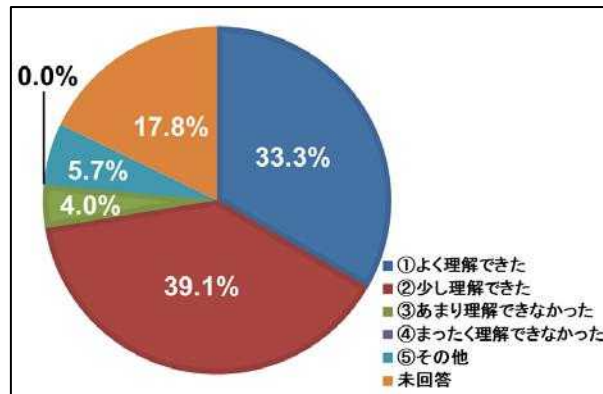
学校の授業	4 人
新聞	2 人
メール	1 人
原子力学会メール	1 人
知人からの紹介	1 人



6. 本日(11月22日(木))のプログラム内容についてどのように感じられましたか。

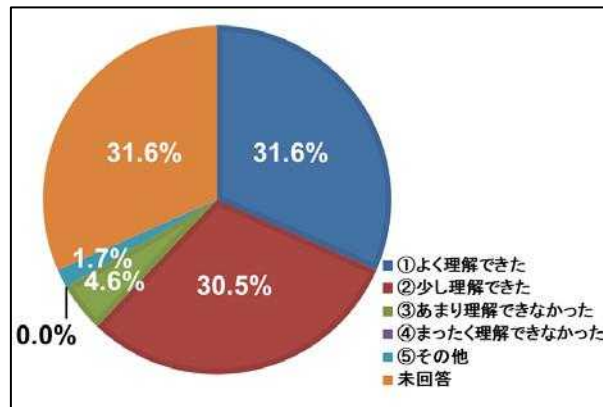
第1部 廃止措置における海外の技術的蓄積及び人材育成の取組

①よく理解できた	58人	33.3%	肯定的回答の割合 126人 72.4%
②少し理解できた	68人	39.1%	
③あまり理解できなかった	7人	4.0%	
④まったく理解できなかった	0人	0.0%	
⑤その他	10人	5.7%	
未回答	31人	17.8%	



第2部 パネルディスカッション:学生から見た将来の廃止措置

①よく理解できた	55人	31.6%	肯定的回答の割合 108人 62.1%
②少し理解できた	53人	30.5%	
③あまり理解できなかった	8人	4.6%	
④まったく理解できなかった	0人	0.0%	
⑤その他	3人	1.7%	
未回答	55人	31.6%	



よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。(自由記述)

1. 様々な国の現状や様々な機関の取組などを知ることができてよい機会であった。(20 代／福井県内／福井市／学生／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)
2. 海外の廃止措置に関する状況が理解できた。(60 代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部:未回答)
3. 大変興味がある内容であった。廃止措置についての知識や作業員が少ない中、大学から知識を習得し、すぐに活用できることは、大変大切だと思う。また、他プラントの状況や取組を知ることができ、大変有意義な時間を得た。(30 代／福井県内／敦賀市／公務員／第1部:未回答／第2部:未回答)
4. 最近の海外(欧州)の状況を知ることができ、有益であった。原子力分野に意欲を持って取り組んでいる学生が多くいることがわかり、心強く思った。(50 代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
5. 特に OECD/NEA の体系的な概説がわかりやすくよかった。英国ドーンレイサイトは、資料は英国らしくきれいにまとまっているが原稿棒読みで退屈だった。仏フェニックスの講演はよく練られた内容で研究者にとっては興味深いはずである。アニメーションも素晴らしかった。原子力機構の講演は、要点(技術的開発点)が非常によくまとめられており、大変参考になった。第2部の企画は、現場で仕事をしている私たちにとっても非常に啓発的で実りあるものだったと思う。(50 代／福井県外／東京都／職種:その他／第1部①よく理解できた／第2部:未回答)
6. 第1部:英、仏の工事について、動画による紹介はわかりやすかった。第2部:座長の気配りがよかった。学生や若手職員の心境、本音をよく引き出していたと思う。(60 代／福井県内／敦賀市／職種:その他／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
7. 特にパネルディスカッションは面白く、意義を感じた。廃止措置は長期であるため、本日のような若い人が廃止措置に関わっているとわかり、安心を感じた人も多いと思う。ありがとうございました。(40 代／福井県内／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
8. 学生が自分の意見をしっかりと話している姿に感心した。(40 代／福井県内／若狭町／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
9. 原子力や廃止措置に対して、前向きに考えていることがわかり、たのもしく思えた。日本の未来のために、是非頑張ってもらいたい。(50 代／福井県内／敦賀市／職種:未回答／第1部:未回答／第2部②少し理解できた)
10. 原子力業界の今後を担う若い人達でたのもしいと感じた。今後の活躍に期待したい。(40 代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部:未回答／第2部①よく理解できた)

11. 学生も社会人になって働いている人もしっかりと自分の思いを持っていて立派だと思った。(70代以上／福井県内／敦賀市／自営業／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
12. 若い人がしっかりしていてよかった。(50代／福井県外／大阪府／会社員／第1部⑤その他／第2部①よく理解できた)
13. 若手の意見が聞けたことは有意義であった。特に基本概念において地域との共存が根づいていることに共感した。(50代／福井県外／愛知県／会社員／第1部:未回答／第2部①よく理解できた)
14. 第1部もさることながら第2部では若い学生も交えて積極的な意見交換が世代や国を越えて行われており大変興味深かった。非常によい機会であった。(40代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
15. 廃止措置を学ぶ学生のリアルな声が聞けてイメージができた。(20代／福井県内／学生／第1部:未回答／第2部②少し理解できた)
16. 現在の原子力、特に現在の廃炉を担っている学生、企業の方々の話を聞いて、原子力の今後を知ることができてよかった。(10代／福井県内／敦賀市／学生／第1部:未回答／第2部②少し理解できた)
17. 学生の立場から見た廃止措置に関する受け取り方、考え方などを聞くことができ有意義であった。(60代／福井県内／敦賀市／職種:未回答／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
18. 大学生や実際に仕事をしている人の意見を聞いて原子力の関心が深まった。(10代／福井県内／敦賀市／学生／第1部⑤その他／第2部①よく理解できた)
19. 現場で実際に働いている人や現在研究をしている学生の生の声を聞くことができたのがよかった。自分の進路に生かせるようなアドバイスがあつたためになった。(20代／福井県内／越前市／学生／第1部:未回答／第2部①よく理解できた)
20. 第1部:ナトリウム処理について、具体的にイメージをつかめた。第2部:学生が廃止措置を勉強しているとは知らなかった。(40代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
21. 必要な人材育成の話は非常に強い興味があり、参考になった。ただ、翻訳と機器のノイズが厳しく苦労した。(20代／福井県外／石川県／学生／第1部③あまり理解できなかった／第2部:未回答)
22. 国は廃炉に必要な費用について情報を透明化すること、地元中小企業へわかりやすく説明すること、技術提案に対するサポートを行うことが必要であることがわかった。(50代／福井県内／永平寺町／公務員／第1部②少し理解できた／第2部:未回答)
23. 原子力の開発、廃止措置に関して、海外の原子力先進国との情報交換は必

- 要だと思った。(50代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部①よく理解できた／第2部:未回答)
24. 学生から見た視点とあったがあまり具体的でなく、バリエーションがなかった。もっと様々な意見をもった人達で議論すべきではなかったか。(60代／福井県内／福井市／職種:その他／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)
25. 廃止措置に関する話をあまりしていない。話の内容は仕事のことばかりだった。題が「学生から見た将来の廃止措置」であるならば、それを中心とした話をするべきだと思う。このやり方はパネルディスカッションなのだろうか。(20代／福井県内／福井市／学生／第1部②少し理解できた／第2部③あまり理解できなかった)
26. 第1部については理解が少し乏しかったが、第2部については学生の討論会となっていたため、高度な内容ではなく、ある程度理解できた。(20代／福井県内／南越前町／学生／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
27. パネリストの意見だけではなく、海外の現状(女性の活躍等)も知ることができた。(20代／福井県内／敦賀市／学生／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)
28. 各講演が35分では短すぎて理解が難しい。1時間はほしい。その割に挨拶は長い。祝電は不要。掲示でよい。英(ドーンレイ)、仏(フェニックス等)の話が詳しく聞けず残念であった。パネルディスカッションは非常によかった。若い人材が元気で、非常に心強い。(40代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
29. 福井県が抱えている特異な「もんじゅ」にスポットをあてた海外前例の紹介は初めてだと思う。(60代／福井県外／兵庫県／会社員／第1部①よく理解できた／第2部:未回答)
30. 第1部が英文資料、英語発表に対し、日本語資料を見ながら聞くのはつらかった。通訳があれば、英文資料でも構わない。第2部:若い人の率直な意見が新鮮で、はきはき発表されるのでよかった。今後の活躍が楽しみである。(40代／福井県外／神奈川県／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
31. シンポジウム資料が翻訳されており、大変わかりやすかった。(60代／福井県外／神奈川県／会社員／第1部①よく理解できた／第2部:未回答)
32. 興味深い展示が多く有意義であった。(20代／福井県外／東京都／会社員／第1部⑤その他／第2部⑤その他)
33. 高校生であるため、わからない用語があり、あまり理解できなかったが、自分の将来のためにはなった。(10代／福井県内／敦賀市／学生／第1部:未回答／第2部③あまり理解できなかった)
34. まだまだ知識が足りないと思った。(20代／福井県内／福井市／学生／第1

部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)

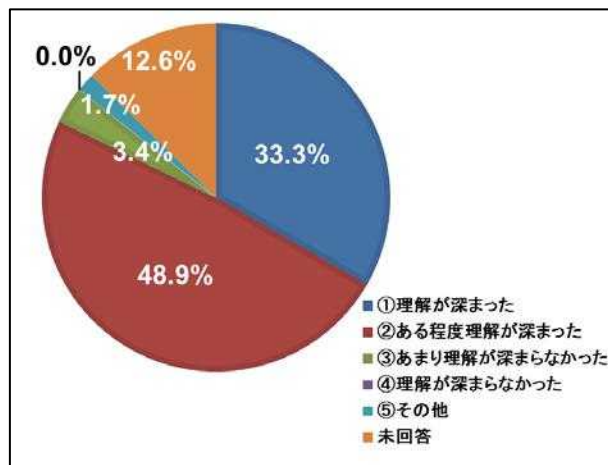
35. 内容が難しくて、あまり理解することができなかった。(10代／福井県内／敦賀市／学生／第1部:未回答／第2部③あまり理解できなかった)
36. 第1部:レシーバーでの翻訳の際に、チャンネルが変わったときがあり、また、自身の理解力不足でもあったため、あまり理解できなかった。(20代／福井県内／福井市／学生／第1部③あまり理解できなかった／第2部②少し理解できた)
37. 第1部では、トランシーバーの調子が悪く、しばしば音声がみだれたため、あまり理解できなかった。(20代／福井県内／福井市／学生／第1部③あまり理解できなかった／第2部①よく理解できた)

7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。

①理解が深まった	58人	33.3%	} 肯定的回答の割合
②ある程度理解が深まった	85人	48.9%	
③あまり理解が深まらなかった	6人	3.4%	
④理解が深まらなかった	0人	0.0%	
⑤その他	3人	1.7%	
未回答	22人	12.6%	

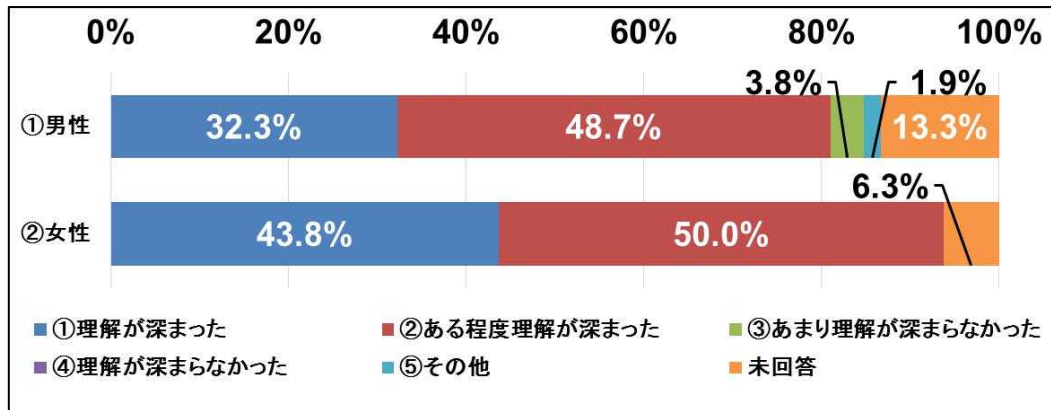
⑤その他

1. かわらない(50代／福井県外／大阪府／会社員)
2. 理解の深化というより、若い人々の考えにふれることができてよかった。(60代／福井県外／静岡県／会社員)
3. 安全措置の強化はしないのか。また、安全強化の方法を考える学部があってもよいと思う。(10代／福井県内／美浜町／学生)



<性別>

7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①男性		②女性		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	51	32.3	7	43.8	0	0.0
②ある程度理解が深まった	77	48.7	8	50.0	0	0.0
③あまり理解が深まらなかった	6	3.8	0	0.0	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	3	1.9	0	0.0	0	0.0
未回答	21	13.3	1	6.3	0	0.0
合計	158	100.0	16	100.0	0	0.0

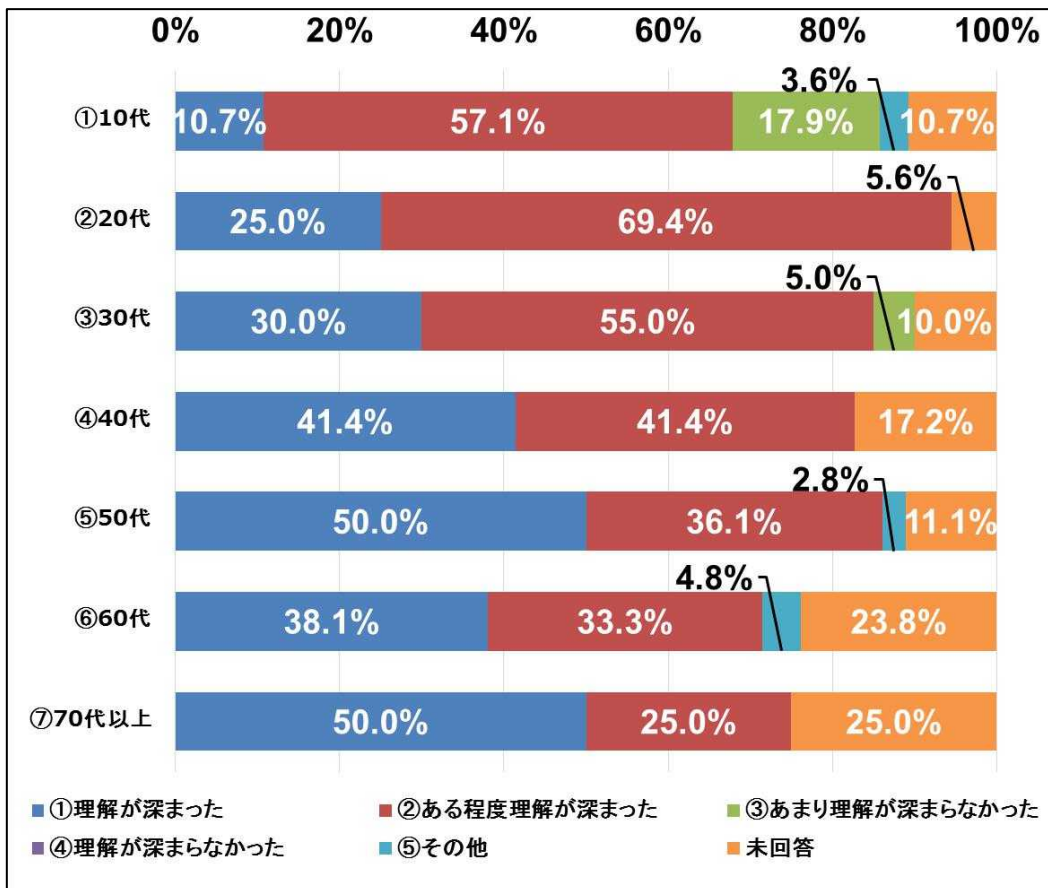


<年齢別>

7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①10代		②20代		③30代		④40代	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	3	10.7	9	25.0	6	30.0	12	41.4
②ある程度理解が深まった	16	57.1	25	69.4	11	55.0	12	41.4
③あまり理解が深まらなかった	5	17.9	0	0.0	1	5.0	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	3	10.7	2	5.6	2	10.0	5	17.2
合計	28	100.0	36	100.0	20	100.0	29	100.0

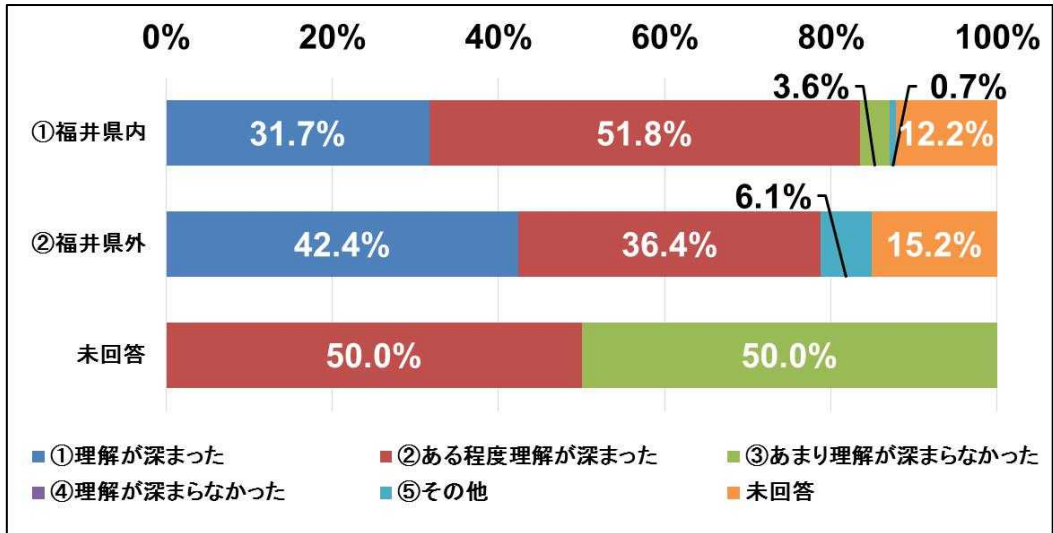
7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	⑤50代		⑥60代		⑦70代以上		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	18	50.0	8	38.1	2	50.0	0	0.0
②ある程度理解が深まった	13	36.1	7	33.3	1	25.0	0	0.0
③あまり理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	1	2.8	1	4.8	0	0.0	0	0.0
未回答	4	11.1	5	23.8	1	25.0	0	0.0
合計	36	100.0	21	100.0	4	100.0	0	0.0





<地域別>

7. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①福井県内		②福井県外		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	44	31.7	14	42.4	0	0.0
②ある程度理解が深まった	72	51.8	12	36.4	1	50.0
③あまり理解が深まらなかった	5	3.6	0	0.0	1	50.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	1	0.7	2	6.1	0	0.0
未回答	17	12.2	5	15.2	0	0.0
合計	139	100.0	33	100.0	2	100.0

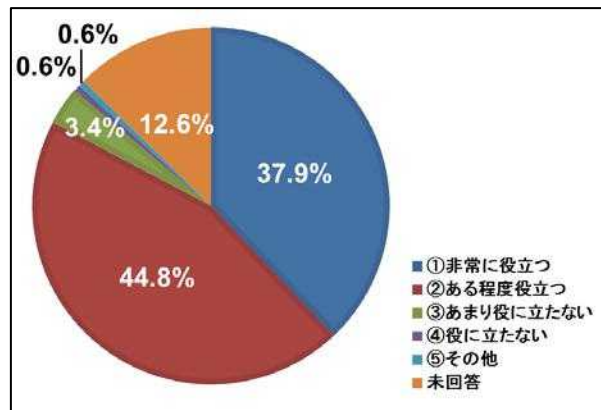


8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。

①非常に役立つ	66人	37.9%	肯定的回答の割合 144人 82.8%
②ある程度役立つ	78人	44.8%	
③あまり役に立たない	6人	3.4%	
④役に立たない	1人	0.6%	
⑤その他	1人	0.6%	
未回答	22人	12.6%	

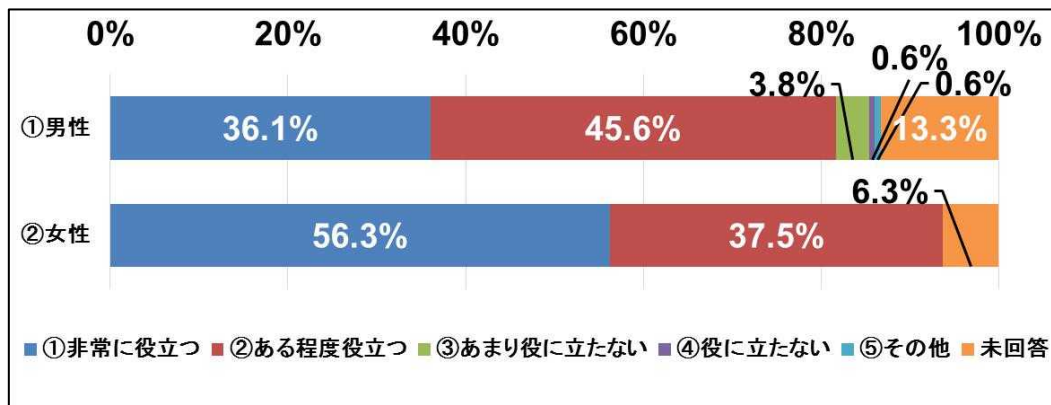
⑤その他

1. 原子力に対する「興味」を引き上げるのには有効かもしれない。(60代 / 福井県外 / 静岡県 / 会社員)



<性別>

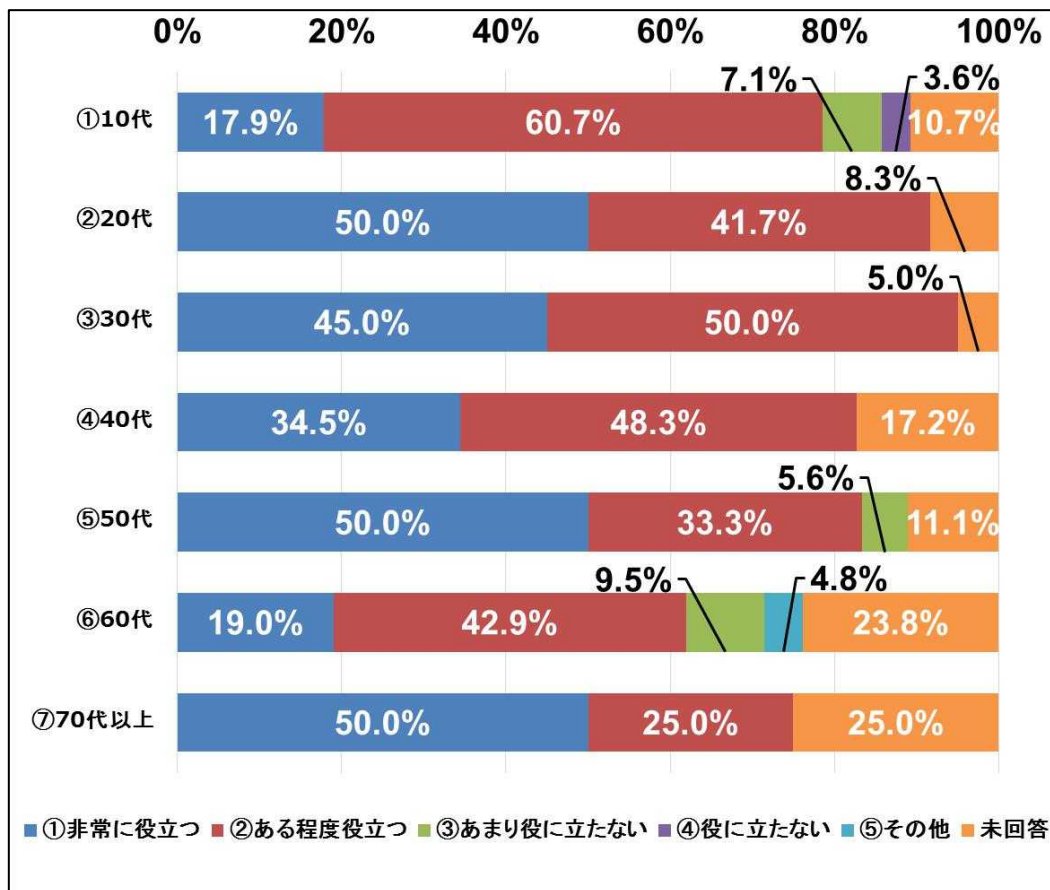
8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①男性		②女性		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	57	36.1	9	56.3	0	0.0
②ある程度役立つ	72	45.6	6	37.5	0	0.0
③あまり役に立たない	6	3.8	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	1	0.6	0	0.0	0	0.0
⑤その他	1	0.6	0	0.0	0	0.0
未回答	21	13.3	1	6.3	0	0.0
合計	158	100.0	16	100.0	0	0.0



<年齢別>

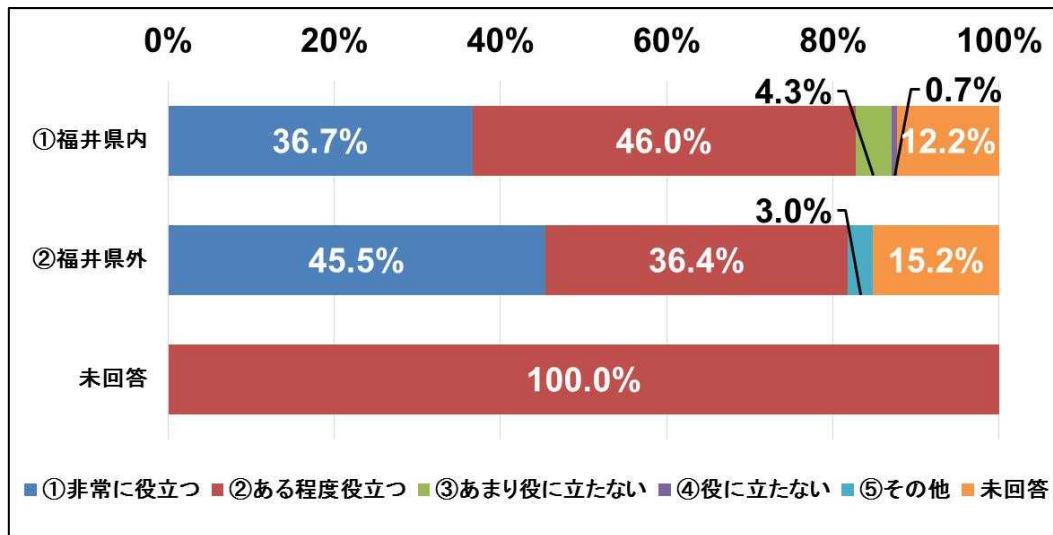
8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①10代		②20代		③30代		④40代	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	5	17.9	18	50.0	9	45.0	10	34.5
②ある程度役立つ	17	60.7	15	41.7	10	50.0	14	48.3
③あまり役に立たない	2	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	3	10.7	3	8.3	1	5.0	5	17.2
合計	28	100.0	36	100.0	20	100.0	29	100.0

8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	⑤50代		⑥60代		⑦70代以上		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	18	50.0	4	19.0	2	50.0	0	0.0
②ある程度役立つ	12	33.3	9	42.9	1	25.0	0	0.0
③あまり役に立たない	2	5.6	2	9.5	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	1	4.8	0	0.0	0	0.0
未回答	4	11.1	5	23.8	1	25.0	0	0.0
合計	36	100.0	21	100.0	4	100.0	0	0.0



<地域別>

8. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①福井県内		②福井県外		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	51	36.7	15	45.5	0	0.0
②ある程度役立つ	64	46.0	12	36.4	2	100.0
③あまり役に立たない	6	4.3	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	1	0.7	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	1	3.0	0	0.0
未回答	17	12.2	5	15.2	0	0.0
合計	139	100.0	33	100.0	2	100.0



9. 今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか(希望するテーマや講演者など)。(自由記述)

1. 廃止措置の基礎知識(20代/福井県内/敦賀市/会社員)
2. 廃止措置についてもっと詳しく聞きたい。(70代以上/福井県内/敦賀市/自営業)
3. 廃止措置を進めるにあたり必要となるものは、推進するために何をしていけばよいか。(50代/福井県外/神奈川県/会社員)
4. 廃炉技術の新たなニーズの紹介(50代/福井県外/愛知県/会社員)
5. 現場の様々な実例(30代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
6. 最前線で働いている技術者同士の様々な立場からパネルディスカッションを聞きたい。(20代/福井県内/福井市/学生)
7. 技術的な動向。重要なポイント。コスト低減方法など。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
8. 燃料取り出しと大きな部材の除去(20代/福井県内/福井市/学生)
9. 廃止措置、原子力関係での人材を求める声について(20代/福井県外/石川県/学生)
10. 廃止措置は結局時間をかけないと完了しないのではないかと懸念(20代/福井県内/南越前町/学生)

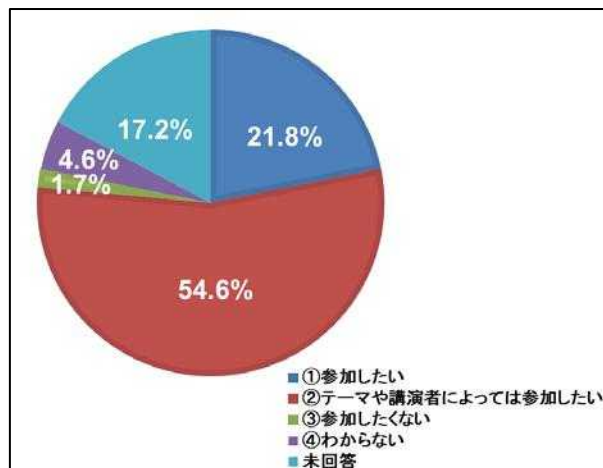
11. まず、安全やコストについて様々な意見があると思うが、地域への説明で理解を得るということをやっていたが、説明だけで理解が得られると思わない。リスク回避についての詳しい説明がほしい。(20代/福井県内/福井市/学生)
12. 海外の情報(30代/福井県内/敦賀市/会社員)
13. 世界の先駆的な情報(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
14. 海外の廃止措置の取組の改善事例(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
15. 世界の廃止措置を進める国において、廃止措置事業に、現場で地元企業(特に中小企業)が、どのように関わっているのか。廃止措置が地域の産業として成り立っている国、地域があるのか。そのような事例がある場合、この敦賀で適用できる知識や知見はあるのか、ヒントはあるのか。廃止措置を地域の産業として成り立たせるためには、国、県、地元自治体、電力会社、地域企業等のそれぞれの立場において、何が必要なのか知りたい。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
16. 日本では廃炉の実例があまりないので海外の実例を知りたい。小崎完先生の話を知りたい。(20代/福井県内/越前市/学生)
17. 各国原子力機関の詳しい活動、国民や地域との関わりについて。国内外の核燃料サイクル研究について。(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
18. 欧米以外の地域からの専門家による知見の紹介など(ロシア、アジア他)。(40代/福井県外/千葉県/会社員)
19. 米国の廃止措置について説明する機会をもらえるとありがたい。(50代/福井県外/東京都/職種:その他)
20. 今回は福井県の大学の廃止措置に関する情報が聞けたが、他の地域でもこのような研究を行っている学生がいるのか、もしいるのならばその人の話も聞いて地域でどのような違いがあるのか知りたい。(20代/福井県内/学生)
21. 今回は、福井県に関わる団体(大学や企業)がパネリストとして参加していたが、県外で活動している人のディスカッションも聞いてみたいと思う。(20代/福井県内/敦賀市/学生)
22. 廃止措置終了後のサイト(施設)の利用方法。特に地元の振興も含めて役立つ方法について。(70代以上/福井県外/兵庫県/会社員)
23. 廃止措置後の跡地利用、後継施設計画。OECD/NEAが紹介したNEA出版物(2019年予定)のような「廃棄物処理、減容化」、「標準コスト」についての情報。(60代/福井県外/神奈川県/会社員)
24. 低レベル廃棄物の問題にかかる地域振興策(30代/福井県内/敦賀市/会社員)
25. 廃止措置と経験、技術について、海外の専門家から話を聞いて、おもしろかった。放射性廃棄物の安全管理や最終処分というテーマに興味をもった。将来、原子力を使い続けたいと思うが、その意味は放射性廃棄物も増えていく。20年、30年、100年になって、その廃棄物の処理方針を知りたい。原子力の熱核

反応の応用に関して、現在の状態と将来についてもっと知りたい。(20代/福井県内/福井市/学生)

26. 日本はもちろん、世界の国々では最終処分場をどうしているのか、どう考えているのか。(50代/福井県内/敦賀市/職種:未回答)
27. 廃止措置の最大の課題は、燃料以外の廃棄物の処分をどうするかだと思う。集中処分か。サイト内処分か。いつ、誰が、どのように、どこに、最終責任は。今の日本の状況と海外の状況を教えてほしい。(60代/福井県内/敦賀市/自営業)
28. 廃止措置の現状と問題点について。放射性廃棄物の処分について(処分方法、処分地、処分開始時期)。(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
29. 廃棄物をどこに処分するのか、また、反対する住民にどのように納得してもらえよう説明していくのか。(20代/福井県内/福井市/学生)
30. 廃棄物処理について(30代/福井県外/静岡県/会社員)
31. 廃棄物の処分について(30代/福井県外/東京都/会社員)
32. 廃棄物の処理・処分(60代/福井県外/兵庫県/会社員)
33. 高レベル廃棄物に対する考え(20代/福井県内/福井市/学生)
34. 環境への被ばく線量(30代/福井県内/敦賀市/会社員)
35. 人工知能の原子力・廃炉への利用方法(30代/福井県内/敦賀市/公務員)
36. 国がやっているのであれば、日本にある機関の全体像、各機関の役割の整理(40代/福井県外/東京都/会社員)
37. これから原子力が動くかどうか(10代/福井県内/敦賀市/学生)
38. 原子力は今後なくなることはあるのか(20代/福井県内/南越前町/学生)
39. 住民は原子力発電についてどう考えているか。賛成か反対か。(10代/福井県内/敦賀市/学生)
40. 原子力についてあまり知らない一般人に対して原子力をどのように知って理解してもらえるかなどの活動について。日本と海外での一般人の原子力についての理解の違い、または共通点。(20代/福井県内/福井市/学生)

10. 今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。

①参加したい	38人	21.8%	肯定的回答の割合 133人 76.4%
②テーマや講演者によっては参加したい	95人	54.6%	
③参加したくない	3人	1.7%	
④わからない	8人	4.6%	
未回答	30人	17.2%	



11. お気づきの点、ご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

(自由記述)

1. 学生の原子力に対して将来明るい考え方であることに期待したいと思う。まだまだ長い道のりである廃止措置に夢を持っていて、頑張してほしい。このようなシンポジウムはもっと一般の皆さんに広めてほしいと願っている。勉強になった。(70代以上/福井県内/敦賀市/自営業)
2. 学生の意見も聞くことができてよかった。世代、時代の考え方の違いも確認でき、新鮮な気持ちとなった。ありがとうございます。(30代/福井県外/東京都/会社員)
3. 原子力の廃止措置というと、どうしてもマイナスイメージが先行すると思うが、それでも、若い世代が「やりがい」や「夢」を感じて、研究や業務に取り組んでいることを知ることが、とてもうれしく感じた。是非、立派な研究者、技術者になってもらいたい。また、敦賀の未来を明るくしていつてもらいたい。私自身も、できることがあれば、お手伝いしていきたい。(40代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
4. 原子力について人材が減っていくなか、学生の活発な前向きな意見を聞くことができてよかった。(40代/福井県内/若狭町/会社員)
5. 今回、廃止措置がテーマということで、廃止措置は今後重要となってくる分野で、10、20年で終わるものではない。そんな中で今後中心となっていく学生の考えを聞けてよかった。(20代/福井県内/敦賀市/会社員)

6. 今回、廃止措置の会議に初めて参加したが、廃炉に必要な技術の改善、進歩が望まれていることを知り、驚いた。事業者側から聞こえてくるのは、廃炉に必要な技術はすでにあるので、後はどれだけ安く廃炉作業をするかであるとのことで、あまり開発要素がないものと思っていたからである。また、コスト追求のみであればやりがいのないものになりがちだが、今日の皆さんの取組を聞いて、まだまだ若い人達にやりがいを感じてもらえる業界であると安心した。(40代／福井県外／神奈川県／会社員)
7. 海外での廃止措置への取組についても勉強になったが、海外の人材育成の仕方と日本の違いについては、海外の専門家話を聞いて大変勉強になった。(20代／福井県内／敦賀市／学生)
8. CEA フェニックスの廃止措置の状況が理解できてよかった。(30代／福井県内／敦賀市／会社員)
9. 福井県を原発の県としてもっとアピールしてもよい。人材活用の課題がふれられていなかった。空洞化。オペレーションから廃止措置への人材活用。技術のみならず大規模プロジェクトとしてのビジネスサイドの側面を含めていくとよりよかった。全体としてはよくまとまっております。世界から講演者が参加したのもよかった。「もんじゅ」に行きたかったが事前申込みが必要とは知らなかった。(40代／福井県外／東京都／会社員)
10. 今後の人材確保の初段として、まずは興味を持ってもらうためにも、若手パネルディスカッションはよいと思う。例えば、廃止措置または原子力に携わる人のある1日を紹介する等もおもしろいと思う。(30代／福井県外／神奈川県／会社員)
11. 今日の情報(技術や人材教育)をどのように一般に広報したらよいか、更に議論が必要であると思う。(60代／福井県内／敦賀市／職種:その他)
12. 原子力だけでなく、広く一般産業も含めたシンポジウムとし、社会における原子力の役割、日本、世界での位置付けなど、今後の原子力のあり方について、議論を深め、原子力の国民理解につなげてもらいたい。(60代／福井県内／敦賀市／会社員)
13. 難しい言葉を多く使っていて、廃止措置や原子力について、あまり理解が深まらなかった。(10代／福井県内／敦賀市／学生)
14. 会場からのコメントが、海外ばかりだったのが残念だった。(50代／福井県外／大阪府／会社員)
15. 説明用の動画は非常にわかりやすく、文章だけではなく、説明をしてほしい。(60代／福井県内／敦賀市／職種:その他)
16. 日程がもう少し前広に決定できればよい。(60代／福井県外／兵庫県／会社員)
17. 第1部のスケジュールについて、途中にトイレ休憩をはさんでもらいたい。また、時間がギリギリであったため、質問等は最後にまとめてやればよいと感じ



た。(20代／福井県内／福井市／学生)

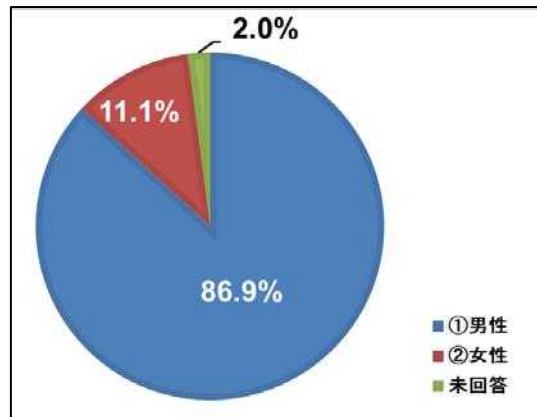
18. 通訳が難しかった。廃止措置についてもう少し詳しく聞きたかった。(20代／福井県内／福井市／学生)
19. 通訳の調子が悪かった。(50代／福井県内／敦賀市／会社員)
20. 通訳には限りがあると思うが、できれば専門の知識をもった通訳を希望する。(20代／福井県内／福井市／学生)
21. 通訳用のレシーバーの問題かもしれないが、声が小さくて聞きとりにくい部分があり、少し残念だった。(40代／福井県内／敦賀市／職種:その他)
22. 通訳者により音量を最大にしても聞きにくい場合があった。(30代／福井県内／敦賀市／公務員)
23. 通訳2人の声のボリュームがかなり違うので、イヤホンのボリュームを都度調整することになる。できるだけ、同じ声量でお願いしたい。次回もエネ研で開催してほしい。高速道路を下りてすぐであり、市内の道路事情に影響を受けない。同時通訳があり、広いホールでよかった。(40代／福井県内／敦賀市／会社員)
24. 同通機器のノイズが大きい。(50代／福井県内／敦賀市／会社員)
25. 同時通訳の機械にノイズが入り聞きとれなかった。(40代／福井県内／会社員)
26. 翻訳機の聞きとりづらいところがあった。(30代／福井県内／敦賀市／会社員)
27. 通訳の電波の状態が少しよくなかった。(40代／福井県内／敦賀市／会社員)
28. 時々同時通訳機器が聞こえないことがあった。(30代／福井県内／敦賀市／会社員)
29. 関係者の尽力に感謝する。ホール(会場)が寒く、凍えた。(50代／福井県外／東京都／職種:その他)

### 3. 第2日目 11月23日（金・祝）

来場者数	145人	配付枚数	142枚	※英語資料のみの来場者	3人
		回収枚数	99枚	(アンケートなし)	
		回収率	69.7%		

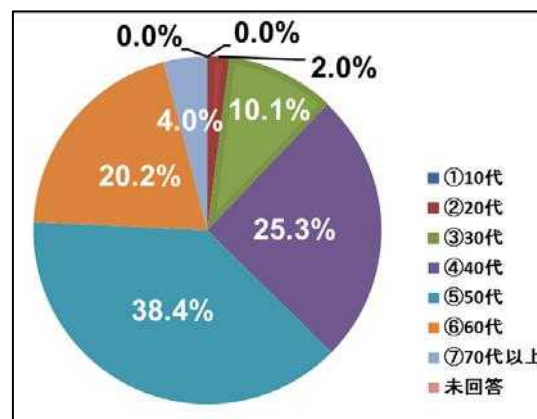
#### 1. あなたの性別は

①男性	86人	86.9%
②女性	11人	11.1%
未回答	2人	2.0%



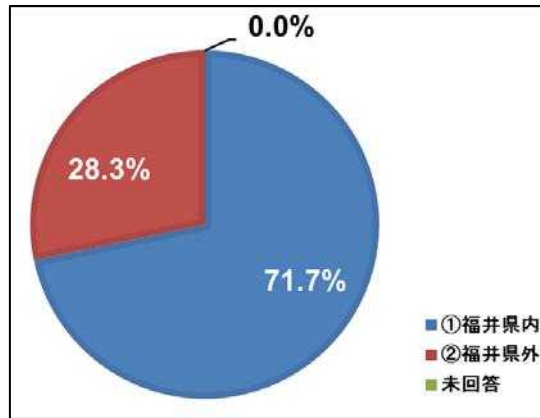
#### 2. あなたの年齢は

①10代	0人	0.0%
②20代	2人	2.0%
③30代	10人	10.1%
④40代	25人	25.3%
⑤50代	38人	38.4%
⑥60代	20人	20.2%
⑦70代以上	4人	4.0%
未回答	0人	0.0%



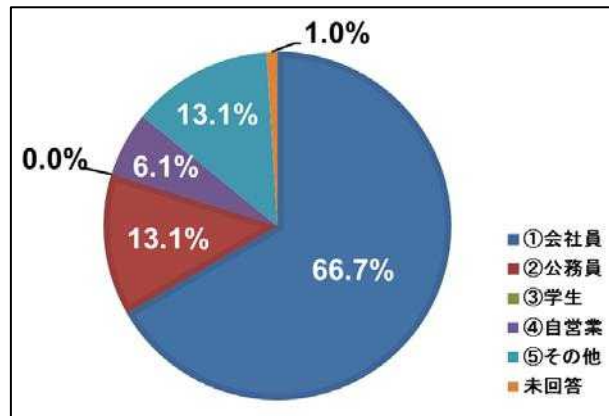
### 3. お住まいの地域

①福井県内	71人	71.7%
②福井県外	28人	28.3%
未回答	0人	0.0%



### 4. あなたの職業は

①会社員	66人	66.7%
②公務員	13人	13.1%
③学生	0人	0.0%
④自営業	6人	6.1%
⑤その他	13人	13.1%
未回答	1人	1.0%

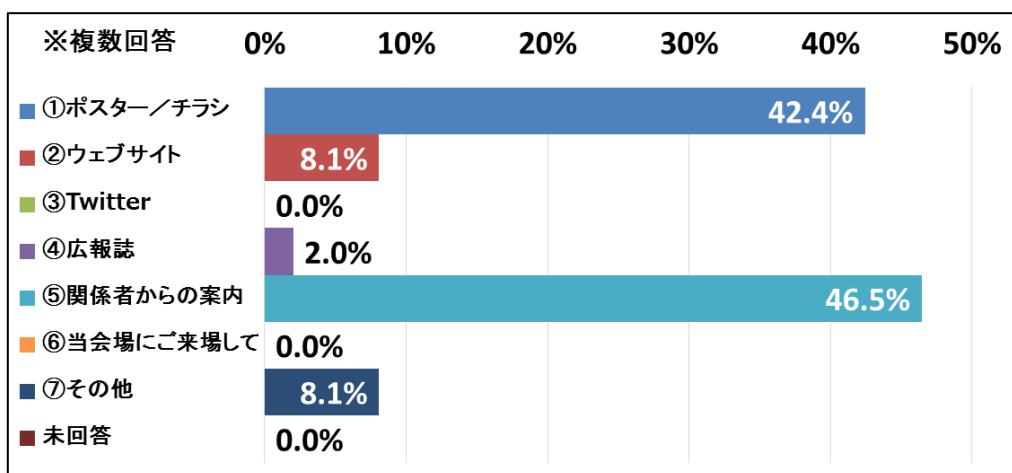


5. このシンポジウムをお知りになったきっかけは何でしょうか。(複数回答)

①ポスター／チラシ	42人	42.4%
②ウェブサイト	8人	8.1%
③Twitter	0人	0.0%
④広報誌	2人	2.0%
⑤関係者からの案内	46人	46.5%
⑥会場にご来場して	0人	0.0%
⑦その他	8人	8.1%
未回答	0人	0.0%

⑦その他

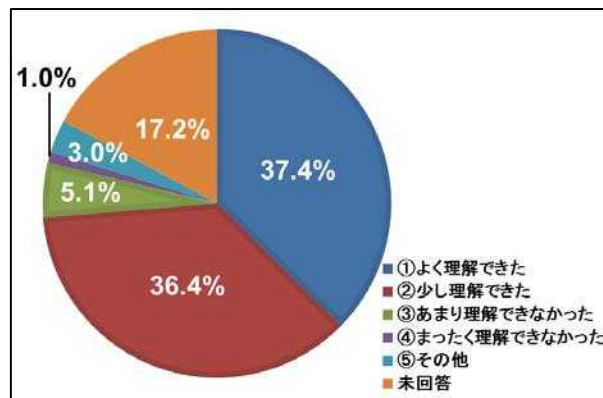
新聞	4人
原子力学会メール	1人
取引先からの紹介	1人
知人からの紹介	1人
未記入	1人



6. 本日(11月23日(金・祝))のプログラム内容についてどのように感じられましたか。

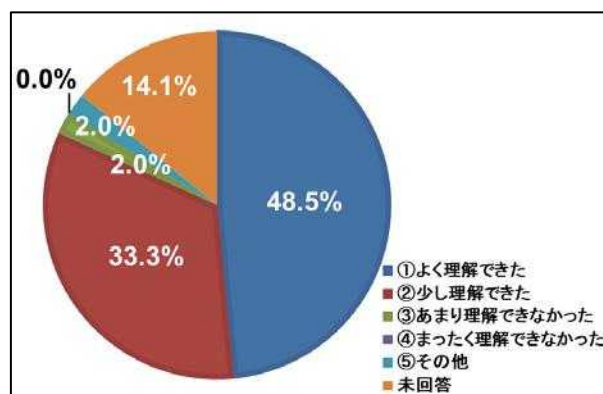
第1部 海外における廃止措置の経験(海外参加機関による講演)

①よく理解できた	37人	37.4%	肯定的回答の割合
②少し理解できた	36人	36.4%	
③あまり理解できなかった	5人	5.1%	73人 73.7%
④まったく理解できなかった	1人	1.0%	
⑤その他	3人	3.0%	
未回答	17人	17.2%	



第2部 国内における廃止措置の状況(国内参加機関による講演)

①よく理解できた	48人	48.5%	肯定的回答の割合
②少し理解できた	33人	33.3%	
③あまり理解できなかった	2人	2.0%	81人 81.8%
④まったく理解できなかった	0人	0.0%	
⑤その他	2人	2.0%	
未回答	14人	14.1%	



よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。(自由記述)

1. 各機関からの説明がわかりやすかった。(50代/福井県内/福井市/公務員/第1部未回答/第2部①よく理解できた)
2. 説明内容が理解しやすかった。(60代/福井県内/敦賀市/会社員/第1部②少し理解できた/第2部②少し理解できた)
3. 特に国内については、プロジェクトの第一線の専門家に説明していただき、よく理解できた。(60代/福井県外/神奈川県/会社員/第1部②少し理解できた/第2部①よく理解できた)
4. 国及び各社の取組状況について理解できた。地元企業の活用、技術力向上支援に取り組んでいることについて、よいことだと思う。(50代/福井県内/敦賀市/会社員/第1部未回答/第2部未回答)
5. 十分な時間で、そのトップの方々の発言であり、明解であった。(50代/福井県外/神奈川県/会社員/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
6. 廃止措置のスケジュール、それに関わるスキルの変化について理解できた。(60代/福井県内/敦賀市/会社員/第1部②少し理解できた/第2部未回答)
7. 原子力発電所の建設、運営経験があるため、よく理解できた。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
8. 各社、各サイトの現在の状況、今後の展望が知れてよかった。(20代/福井県内/敦賀市/職種:未回答/第1部未回答/第2部①よく理解できた)
9. 地元共生の重要性とその方策等を学べた。(70代以上/福井県外/兵庫県/会社員/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
10. 海外の廃止措置については、これまでの経験やそこから得られた教訓等を開示してもらえ、とても参考になった。国内の廃止措置においても、もんじゅでは国が自ら前に立って地元に対応する姿勢を初めて知り、国の努力を知り、理解した。国のリーダーシップは非常に重要であると感じた。(40代/福井県外/神奈川県/会社員/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
11. 海外における廃止措置と地域との関連性を先例として知ることができた。(60代/福井県内/敦賀市/会社員/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
12. 廃止措置の各国の取組の全体像がわかり非常に有意義であった。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他/第1部①よく理解できた/第2部①よく理解できた)
13. 英国、米国の廃止措置の考え方が理解できた。日本は現在計画廃炉が発電所構内のユニット毎となる。プラント全体の廃止ではないため、地域との経済ビジョンを共有することが難しいのではと思う。地域とのコミュニケーションの中

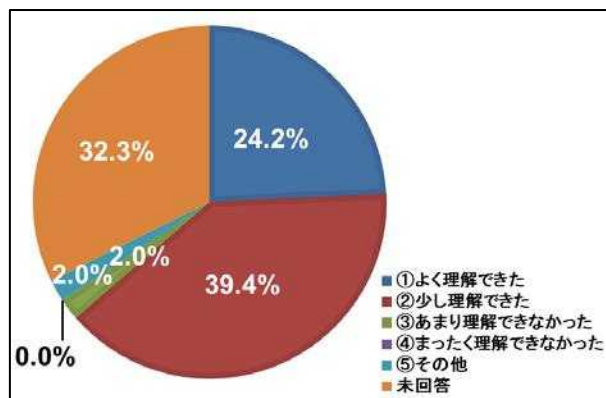
- で共有利益を創出できるのかを十分に検討することが必要と感じた。(50代／福井県外／愛知県／会社員／第1部①よく理解できた／第2部未回答)
14. 米国ES社の「運転を終えたプラントは廃棄物である」とする考え方が踏襲された進め方や地域との共生を各国とも重要視している姿勢等、よく理解できた。(60代／福井県内／美浜町／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
15. 各プラントの進捗状況は理解できた。法規制の観点から海外技術をそのまま持ち込むのは困難と思う。技術の紹介だけではなく、具体的な知見の活用に向けた取組方針についても聞かせてもらえればと考える。(40代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)
16. よく理解できたが、海外で比較的スムーズに推進している廃止措置が日本で早く実現してほしい。廃棄物、使用済燃料、コストが問題。このような課題の解決をどうするかにしばったシンポジウムを期待する。(70代以上／福井県外／茨城県／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
17. 福井県の5原発の廃止措置の現況が大変きれいにまとめられていたが、説明が技術的過ぎ、「一般向け」という広報とは若干矛盾すると感じた。海外の経験は、三者(IAEA、英国地方自治体、米国企業)のプレゼンの方向性が何となくバラバラであるという印象を受けた。(50代／福井県外／東京都／職種:その他／第1部①よく理解できた／第2部②少し理解できた)
18. 第2部:国内の廃止措置状況の関電の発表を聞かせていただいた。(60代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部未回答／第2部①よく理解できた)
19. 今後の計画に未定が多く、具体性に欠ける部分が多い。関西電力の説明は、作業の写真があり、よかった。(30代／福井県内／坂井市／公務員／第1部未回答／第2部②少し理解できた)
20. まとまった情報を得られる機会はなかなかないため、勉強になった。資料もプレゼンもわかりやすかった。(30代／福井県内／福井市／公務員／第1部未回答／第2部①よく理解できた)
21. 講演者のプレゼンがよく準備されていてわかりやすいものであった。(50代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
22. 資料と説明シナリオがわかりやすく、短時間に理解が十分に行えた。(60代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部①よく理解できた／第2部①よく理解できた)
23. 海外の取組については、事前の状況説明(事前知識)があるとよかった。特にドーンレイの事情。(60代／福井県内／福井市／職種:その他／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)
24. 海外の話はバックグラウンドがよくわからない。(50代／福井県外／千葉県／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)

25. アメリカ、イギリス以外の状況についても知りたいと思った。(30代／福井県外／東京都／会社員／第1部②少し理解できた／第2部①よく理解できた)
26. 下北半島の使用済燃料受入がうまくいって各サイトのデコミが進むかどうか、心配である。(50代／福井県内／敦賀市／職種:その他／第1部未回答／第2部②少し理解できた)
27. 第1部:原子炉の廃止措置の展望から始まり、国内の廃止措置はふげんより始まったばかりである。海外はどのような方法や処理設備はどのような場所や建屋があるかと思いながらシンポジウムを聞いての回答である。第2部:もんじゅ、ふげん、敦賀1号機、廃炉に伴う処理がレベル別(L1～L3)に処理されている内容をくわしく説明してほしい。(50代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部少し理解できた／第2部少し理解できた)
28. 「地域振興」というよりはPA(パブリック・アクセプタンス)の話になっていたのが残念。(50代／福井県内／福井市／公務員／第1部②少し理解できた／第1部②少し理解できた)
29. 質問者の納得のいく回答に至っていない気がする。(40代／福井県内／敦賀市／職種:その他／第1部不参加／第2部②少し理解できた)
30. 第1部:英語のため、まったく理解できなかった。通訳されても難しい。米国は具体的で少しは理解できたような気がする。第2部:文科省の説明はいらない。時間の無駄。しつこく質問を求めるようなものではないと思う。JAEAは「何回も話している」と言うが初見だった。3回同じことを言っても聞く人間はそれぞれ違うのではないか。日本原電と関電の説明はわかりやすい。作業が進んでいることがよくわかった。(50代／福井県内／敦賀市／職種:その他／第1部④まったく理解できなかった／第2部②少し理解できた)
31. 少し時間が少なかった。(50代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部③あまり理解できなかった／第2部③あまり理解できなかった)
32. 時間が少し足りない。線量の低いところでの作業での実績はまだ十分といえないのではないか。(60代／福井県内／敦賀市／会社員／第1部②少し理解できた／第2部②少し理解できた)



7. パネルディスカッションの内容についてどのように感じられましたか。

①よく理解できた	24人	24.2%	肯定的回答の割合 63人 63.6%
②少し理解できた	39人	39.4%	
③あまり理解できなかった	2人	2.0%	
④まったく理解できなかった	0人	0.0%	
⑤その他	2人	2.0%	
未回答	32人	32.3%	



よろしければ、ご回答の理由をお聞かせください。(自由記述)

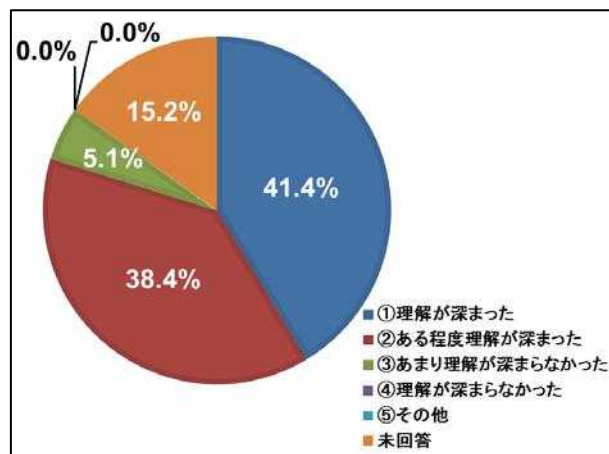
1. パネリストの考えが明確であり、わかりやすかった。(60代/福井県内/敦賀市/会社員/①よく理解できた)
2. 各国がどのような努力を払っているかがよくわかった。(60代/福井県内/美浜町/会社員/①よく理解できた)
3. 各地域の現状について、少し理解できた。(50代/福井県内/敦賀市/公務員/②少し理解できた)
4. 廃止措置をプラス思考でとらえることが可能との事例が海外意見でわかった。(60代/福井県内/敦賀市/会社員/①よく理解できた)
5. 各国、地元コミュニティとのコミュニケーションは非常に重要で、力点を置いているのがわかった。安全を理解してもらうことが当たり前であるが、一番大事であるのが基準であることを再認識した。また、地元への理解を得るにはまず顔を知ってもらう、顔を見せることで信頼を得ることが重要と感じた。(40代/福井県外/神奈川県/会社員/①よく理解できた)
6. 廃炉になった発電所に必要な処理内容をくわしく説明されていた。地元企業とコミュニケーションを進めることや地区の協力について理解できた。一部の方々のみでの研究開発にならないように学校や公民館等でも定期的にミーティングを開催してほしい。(50代/福井県内/敦賀市/会社員/②少し理解できた)
7. 雇用については特に高卒女性、新卒の職種拡大(放管主任など)、システム充実ははかればよいと思う。(40代/福井県内/敦賀市/会社員/②少し理解)

できた)

8. パネリストの皆さんがたくさん話したそうで、時間が短かったように思う。特にフランス CEA のプレゼン。午後いっぱい、パネルディスカッションでもよかった。コミュニケーションのよい具体例を聞いたことはとてもよかった。専門的な内容も一部あったが、文系の素人にもわかりやすかった。(30 代／福井県内／福井市／公務員／②少し理解できた)
9. 時間が少ない。(50 代／福井県内／敦賀市／会社員／③あまり理解できなかった)
10. 時間配分がまずかった。(40 代／福井県内／敦賀市／職種:その他／②少し理解できた)
11. もう少し同時通訳がよければと思った。(60 代／福井県内／福井市／職種:その他／②少し理解できた)

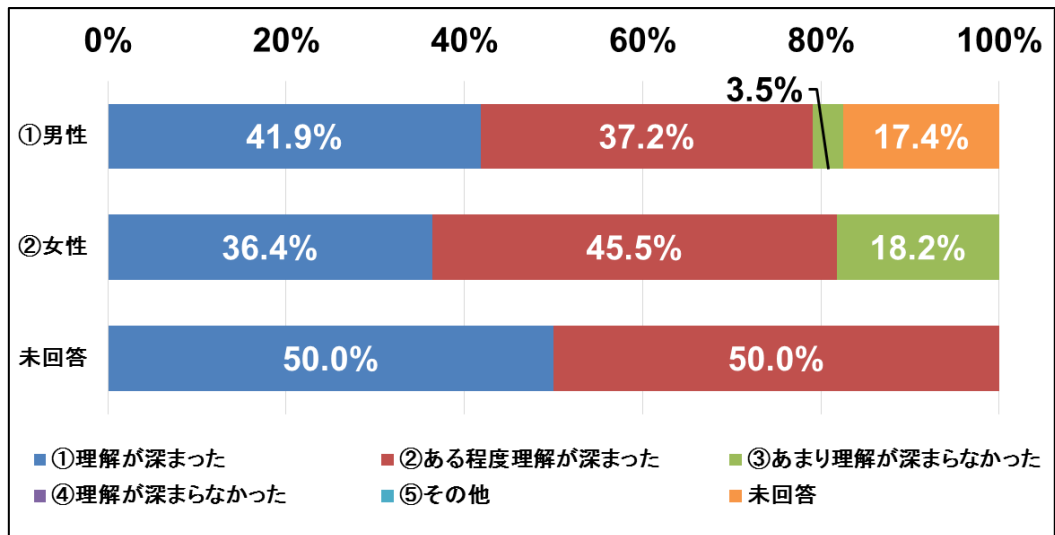
8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。

①理解が深まった	41 人	41.4%	} 肯定的回答の割合
②ある程度理解が深まった	38 人	38.4%	
③あまり理解が深まらなかった	5 人	5.1%	
④理解が深まらなかった	0 人	0.0%	
⑤その他	0 人	0.0%	
未回答	15 人	15.2%	



<性別>

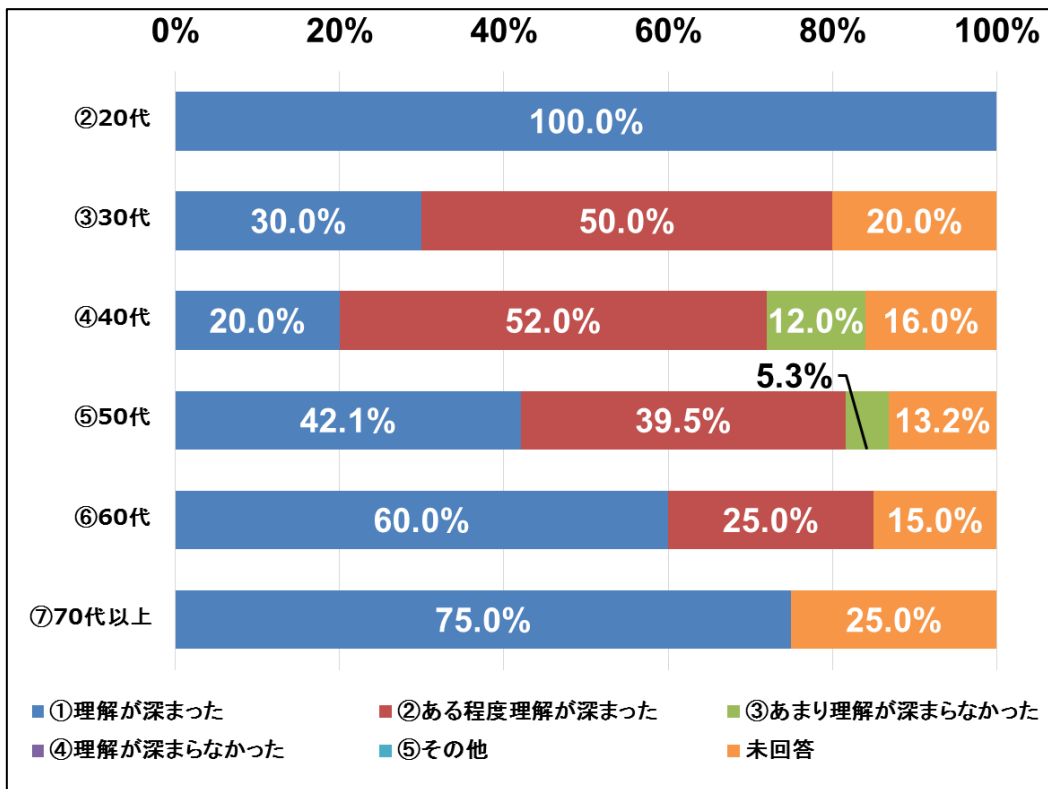
8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①男性		②女性		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	36	41.9	4	36.4	1	50.0
②ある程度理解が深まった	32	37.2	5	45.5	1	50.0
③あまり理解が深まらなかった	3	3.5	2	18.2	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	15	17.4	0	0.0	0	0.0
合計	86	100.0	11	100.0	2	100.0



<年齢別>

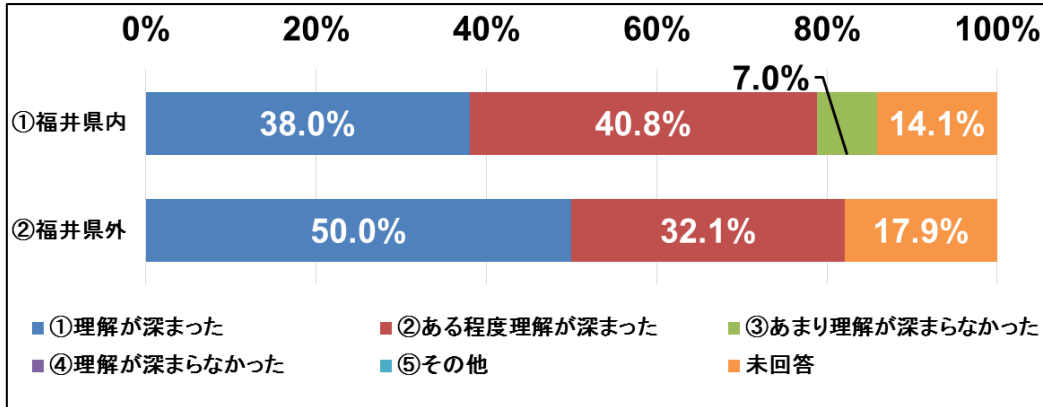
8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①10代		②20代		③30代		④40代	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	0	0.0	2	100.0	3	30.0	5	20.0
②ある程度理解が深まった	0	0.0	0	0.0	5	50.0	13	52.0
③あまり理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	12.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	0	0.0	0	0.0	2	20.0	4	16.0
合計	0	0.0	2	100.0	10	100.0	25	100.0

8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	⑤50代		⑥60代		⑦70代以上		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	16	42.1	12	60.0	3	75.0	0	0.0
②ある程度理解が深まった	15	39.5	5	25.0	0	0.0	0	0.0
③あまり理解が深まらなかった	2	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	5	13.2	3	15.0	1	25.0	0	0.0
合計	38	100.0	20	100.0	4	100.0	0	0.0



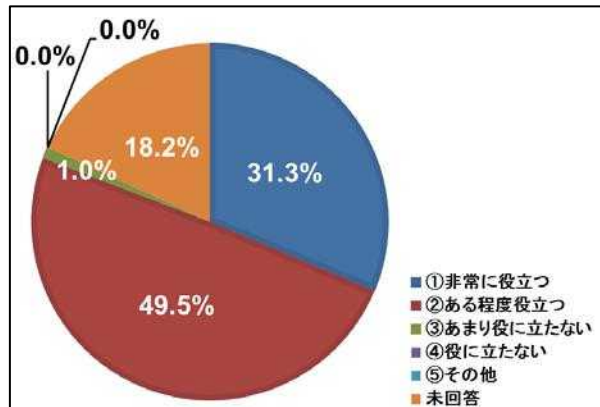
<地域別>

8. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①福井県内		②福井県外		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①理解が深まった	27	38.0	14	50.0	0	0.0
②ある程度理解が深まった	29	40.8	9	32.1	0	0.0
③あまり理解が深まらなかった	5	7.0	0	0.0	0	0.0
④理解が深まらなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	10	14.1	5	17.9	0	0.0
合計	71	100.0	28	100.0	0	0.0



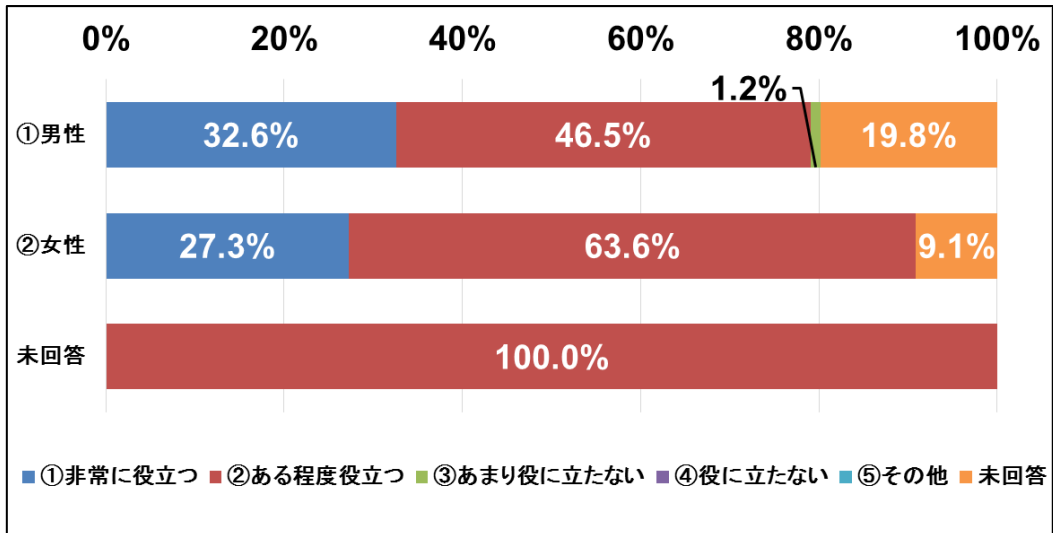
9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。

①非常に役立つ	31人	31.3%	肯定的回答の割合 80人 80.8%
②ある程度役立つ	49人	49.5%	
③あまり役に立たない	1人	1.0%	
④役に立たない	0人	0.0%	
⑤その他	0人	0.0%	
未回答	18人	18.2%	



<性別>

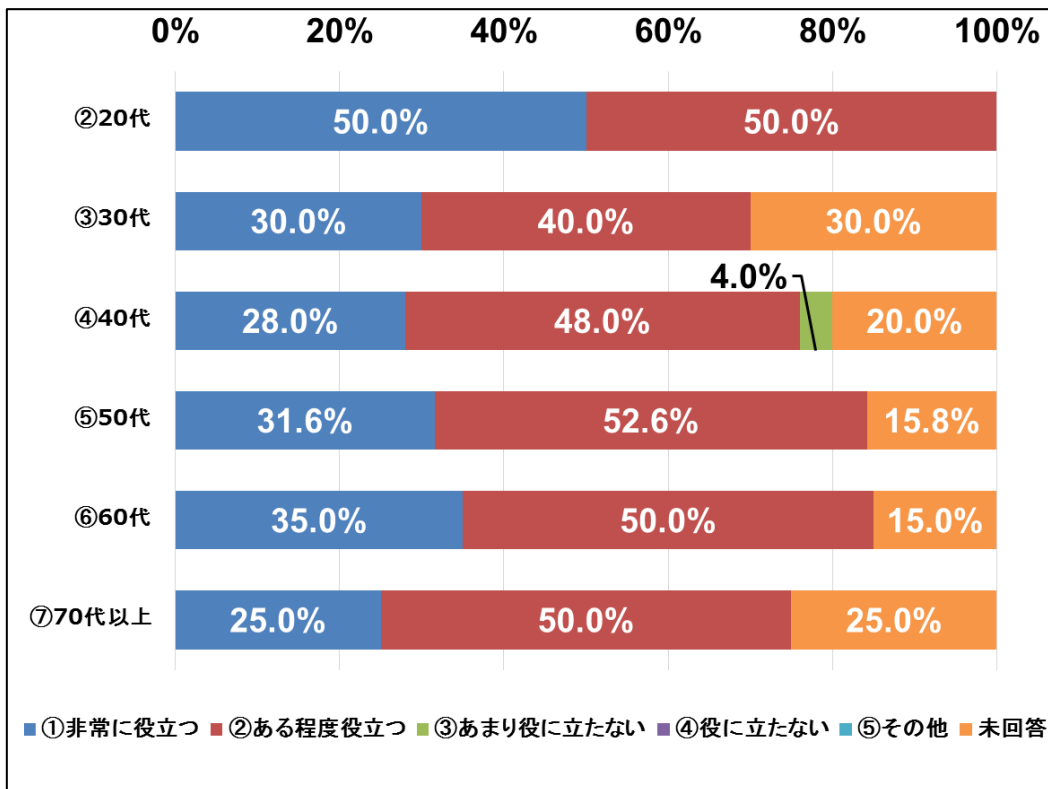
9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①男性		②女性		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	28	32.6	3	27.3	0	0.0
②ある程度役立つ	40	46.5	7	63.6	2	100.0
③あまり役に立たない	1	1.2	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	17	19.8	1	9.1	0	0.0
合計	86	100.0	11	100.0	2	100.0



<年齢別>

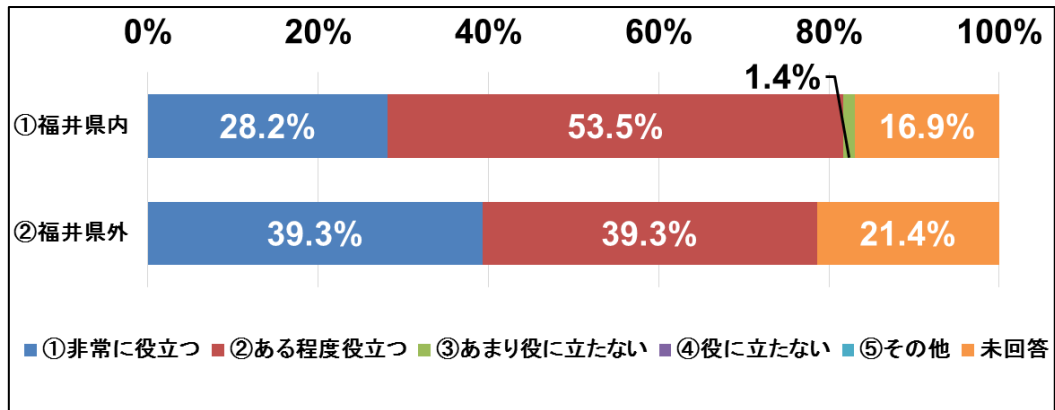
9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①10代		②20代		③30代		④40代	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	0	0.0	1	50.0	3	30.0	7	28.0
②ある程度役立つ	0	0.0	1	50.0	4	40.0	12	48.0
③あまり役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0
④役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	0	0.0	0	0.0	3	30.0	5	20.0
合計	0	0.0	2	100.0	10	100.0	25	100.0

9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	⑤50代		⑥60代		⑦70代以上		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	12	31.6	7	35.0	1	25.0	0	0.0
②ある程度役立つ	20	52.6	10	50.0	2	50.0	0	0.0
③あまり役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	6	15.8	3	15.0	1	25.0	0	0.0
合計	38	100.0	20	100.0	4	100.0	0	0.0



<地域別>

9. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①福井県内		②福井県外		未回答	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
①非常に役立つ	20	28.2	11	39.3	0	0.0
②ある程度役立つ	38	53.5	11	39.3	0	0.0
③あまり役に立たない	1	1.4	0	0.0	0	0.0
④役に立たない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	12	16.9	6	21.4	0	0.0
合計	71	100.0	28	100.0	0	0.0



10. 今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか(希望するテーマや講演者など)。(自由記述)

1. 都度の状況説明、企業の活用例について。多くの地元企業が参画できるよう、親切な情報提供が必要。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
2. 地域との共生。地域の活性化が衰退するのではないかと不安に対する情報。廃炉産業について。(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
3. 地元振興について、廃止措置工事实行中の話は聞いたが、終了後のビジョン、諸外国での実績等に関するシンポジウム。(70代以上/福井県外/兵庫県/会社員)
4. 福井県5原発の廃止措置のアップデートを知らせてもらいたい。海外の諸機関との連携も引き続き知らせてもらいたい。(50代/福井県外/東京都/職種:その他)
5. 進行状況(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
6. 廃止措置の進捗。廃棄物の処分地について。廃止後の目指す姿。(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
7. 国内廃止措置の現場レベルの状況と求められること(30代/福井県外/東京都/会社員)
8. 廃炉して行く上での従事者雇用期間も20~30年規模になり、ライフ環境も必要となる上で地域と関係が必要のように聞こえた。ニーズとシーズのマッチングが必要であること。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
9. 廃止措置の資金、将来的な人材をどう確保しているのか。また、オンサイトの

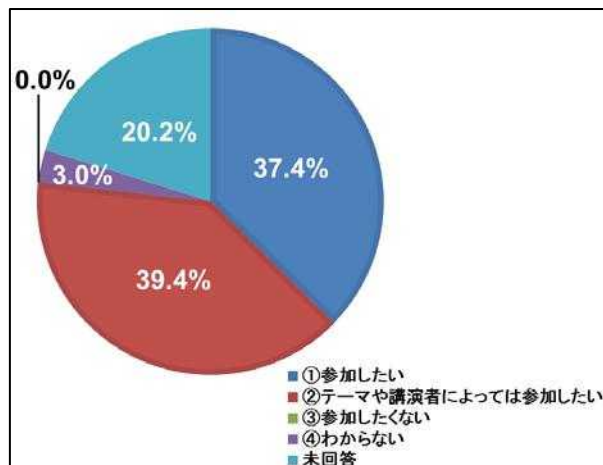


事故医療は厚生省の管轄と聞いているが、具体的な内容。(40代/福井県内/敦賀市/職種:その他)

10. 廃止措置に取り組む計画、考え方は理解できたが、成功事例も含めて、失敗事例の情報を知りたい。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
11. 除染技術や廃炉技術の情報共有(50代/福井県外/愛知県/会社員)
12. もんじゅの燃料取出状況の詳細。ふげんの使用済燃料の搬出の詳細。(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
13. 原子力と人材育成。研究原子炉のあり方。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
14. 廃棄物処理の今後について(50代/福井県内/高浜町/会社員)
15. 廃棄物の処分先(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
16. 処分した資材の行先とそれに関わった人々の健康はどうなのか(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
17. 使用済燃料の中間貯蔵から最終処分の状況(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
18. 廃棄物処理場に関する国策の検討状況と方向性(30代/福井県外/東京都/会社員)
19. 放射性廃棄物の処理処分についての方向性(50代/福井県内/敦賀市/公務員)
20. 廃棄物処分を受け入れている地域での受入れに伴う取組。(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
21. 各国における原子力規制及び廃止措置に関する法規制について(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
22. 東京大学岡本孝司先生の講演。今回の廃止措置も大事なテーマだが、新しい研究やお金につながるテーマで明るい話が聞きたい。(30代/福井県内/福井市/公務員)
23. 廃止措置よりももっと前向きなテーマ。例えば、リプレース、新增設の必要性。(60代/福井県内/敦賀市/自営業)
24. 国や原子力機構が行う施策の方針、内容(50代/福井県内/福井市/公務員)
25. エネルギーセキュリティについて(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
26. 今後の原子力技術についての総論と各論(40代/福井県外/千葉県/会社員)
27. 原発の安全性について(40代/福井県内/福井市/会社員)
28. 東海第1の廃炉の進捗。関西電力の廃止の状況(大飯など)。(70代以上/福井県外/茨城県/自営業)
29. 福島について(40代/福井県内/敦賀市/会社員)

11. 今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。

①参加したい	37人	37.4%	肯定的回答の割合 76人 76.8%
②テーマや講演者によっては参加したい	39人	39.4%	
③参加したくない	0人	0.0%	
④わからない	3人	3.0%	
未回答	20人	20.2%	



12. お気づきの点、ご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

(自由記述)

- 今回、知りたいと思っていた情報が入手できたため、今後も同様の企画をお願いしたい。(60代/福井県内/敦賀市/会社員)
- 海外での現状を知ることができてよかった。廃止措置後の姿、状況をどのようにするかが大切だと思った。安全、法令を順守し、コストを下げ、スムーズに廃止措置を進めなければならない。経験国の知恵、人材を得るのが必要と考える。若い人達は、くれぐれも安全に注意して、進んでほしい。そして技術の成果が市民の一助になってほしい。ありがとうございました。(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
- 敦賀市の利点は原子力施設の廃炉、廃止措置からも生まれることを認識できた。学生、一般の区分ではなく、教育者(教育委員会)、政策に関わる職員、代議員等、全てのステークホルダーが参加できる運営が望まれる。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
- 地域の大切さが世界共通であることが理解できた。(50代/福井県外/神奈川県/会社員)
- 英国の地域振興活動に関する講演が興味深かった。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
- イギリス、ドーンレイのコミュニティ代表に資金を提供し、NDA-地域住民のつなぎ役を任せる手法を聞き、画期的と感じた。原子力施設がなくなっても雇

用創出ができる対策をコミュニティーと考え、資金を供出するNDAの徹底的な姿勢が印象的だった。また、政治家の明るい原子力産業の将来についての言葉も若い人達に対して元気づけるエールになってよいと思う。(40代/福井県外/神奈川県/会社員)

7. 地元の人たちの原子力に対する安全、安心が重要という認識があるようだが、マスコミが流すデマ(と言ってよい低レベルなニュース)によって邪魔されていると思う。科学に関する一定の知識と論理的思考があれば、そうしたものにだまされず、原子力に対する正しい理解ができるものと思う。ロコミによる発信力の高い女性(主に子育て世代)に向けて、再教育となるようなコミュニケーションを取っていくとよいのではないか。資源のない日本にとって、原子力は大切なエネルギーであり、一大産業であるため、衰退させることないよう、今後も頑張ってもらいたい。応援している。(30代/福井県内/福井市/公務員)
8. 廃棄物処理を理解することも兼ねる環境放射線工学(教育)が必要になるように思う。日本と各国の違いがあること。廃止責任企業のこと。コミュニケーションが必要。地元で対応できるようにしていく。コミュニケーション、ニーズ、シーズが見えていない。国が何かをしてくれると思っている。皆さんで積極的に措置していくこと。(50代/福井県内/敦賀市/会社員)
9. エネルギー拠点化を図るには、地元の方々を各国代表者に案内するなど紹介する他、もっと積極的に話を聞いてもらうべきだと思う。(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
10. 海外と日本では状況、習慣等が違うので、なかなか難しいと感じた。(60代/福井県内/福井市/職種:その他)
11. 会場が広く、通訳もあり、英語がわからなくても内容が理解できた。3部前の政治家の挨拶は不要。3部がスタートしたらすぐ帰り、次回はやめてもらいたい。(40代/福井県内/敦賀市/会社員)
12. 地域振興をアピールするのも大事だが、廃炉を確実にやってほしい。廃炉の現場に多くの人が必要なのではないか。人材の確保や人件費(現場作業員の賃金)の向上が必要だと思う。(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
13. 廃止措置工事に地元の企業がどれくらい入れるか、工種の説明はあったか、規模等(発注予定数など)の説明があればよかったと思う。イメージしやすい。テーマは別にして毎年実施してもらえるとよい。(50代/福井県内/福井市/公務員)
14. 福井県の3事業者だけではなく他の電力会社の取組が聞きたい。(60代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
15. もんじゅの廃止理由が知りたかった(50代/福井県内/敦賀市/職種:その他)
16. 参加者がほぼ動員であり、効果があったかという疑問である。(40代/福井県内/敦賀市/会社員)

17. 若狭湾エネルギー研究センターに初めて行った。レーザー技研のパネルと冊子はあったが、せっかくなのでエネ研の活動を PR してもらいたかった。運営、案内などがスムーズで丁寧でよかった。(60 代／福井県外／神奈川県／会社員)
18. せっかく海外の措置状況の話を聞けるよい機会だったが、同時通訳機の故障で残念だった。せめて、敦賀市の状況だけでも把握しようと耳を傾けていたが、よく理解できない説明だったと思う。10 年間の雇用を保障している話を初めて聞いたのでよかった。(50 代／福井県内／敦賀市／職種:その他)
19. 今回は通訳に少し問題があったように思う(70 代以上／福井県外／兵庫県／会社員)
20. 通訳がとてもひどかった。変えるべき。(40 代／福井県外／職種:その他)
21. できれば、プレゼン資料と質疑応答の内容を WEB 公開等してもらえると参考になる。(40 代／福井県外／千葉県／会社員)
22. 各講演後の質問に対して、回答しきれていないところに疑問が残る。後日、ホームページなどできちんとした回答を要求して、まとめて、公表してほしい。(40 代／福井県内／敦賀市／職種:その他)
23. 時間を無駄にしたような気もする。(50 代／福井県内／敦賀市／会社員)
24. 席が狭い。テーブルが使いにくい。(50 代／福井県外／兵庫県／会社員)
25. 両日とも会場が大変寒く感じられた。シンポジウム開催の情報発信について、海外諸機関とより緊密に連携してもらえるとよい。日本企業もシンポジウムを直前になるまで知らなかった。主催者の尽力に感謝する。「地元企業の発展」と強調されるのはよく理解できるが、そのことと「国際」という冠名とどう調和させていくのが課題になるという印象を受けた。(50 代／福井県外／東京都／職種:その他)
26. 会場が非常に寒かった。もう少しあたたかくしてほしい。(50 代／福井県内／敦賀市／会社員)

#### 4. 2日間における肯定的回答の割合

	第1日目	第2日目	2日間計
来場者数	244人	145人	389人
配付枚数	238枚	142枚	380枚
回収枚数	174枚	99枚	273枚
回収率	73.1%	69.7%	71.8%

##### 1. シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。

第1日目 肯定的回答	143人	82.2%
第2日目 肯定的回答	79人	79.8%
2日間 肯定的回答	222人	81.3%

##### 2. 本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。

第1日目 肯定的回答	144人	82.8%
第2日目 肯定的回答	80人	80.8%
2日間 肯定的回答	224人	82.1%

##### 3. 今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。

第1日目 肯定的回答	133人	76.4%
第2日目 肯定的回答	76人	76.8%
2日間 肯定的回答	209人	76.6%



平成30年度 廃止措置等を踏まえた国際シンポジウムの実施  
 つるが国際シンポジウム 2018－原子力施設のこれから：海外の先進事例から学ぶ－  
 評価指標アンケート項目

## 1 日目

評価の指標	アンケート設問	回答
廃止措置や原子力等の基礎的な知識の理解促進	本日（11月22日（木））のプログラム内容についてどのように感じられましたか。【第2部】	①よく理解できた ②少し理解できた ③あまり理解できなかった ④まったく理解できなかった ⑤その他（記述）
	シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①理解が深まった ②ある程度理解が深まった ③あまり理解が深まらなかった ④理解が深まらなかった ⑤その他（記述）
廃止措置や原子力等に関する知識の理解促進の実施・手法	シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①理解が深まった ②ある程度理解が深まった ③あまり理解が深まらなかった ④理解が深まらなかった ⑤その他（記述）
	本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①非常に役立つ ②ある程度役立つ ③あまり役に立たない ④役に立たない ⑤その他（記述）
廃止措置や原子力等に関する知識の理解促進実施の持続	今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。	自由記述
	今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。	①参加したい ②テーマや講演者によっては参加したい ③参加したくない ④わからない
廃止措置や原子力等に関するより高度な知識への興味・関心の波及	本日（11月22日（木））のプログラム内容についてどのように感じられましたか。【第1部】	①よく理解できた ②少し理解できた ③あまり理解できなかった ④まったく理解できなかった ⑤その他（記述）
	今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。	自由記述
	今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。	①参加したい ②テーマや講演者によっては参加したい ③参加したくない ④わからない

2日目

評価の指標	アンケート設問	回答
廃止措置や原子力等の基礎的な知識の理解促進	本日（11月23日（金））のプログラム内容についてどのように感じられましたか。【第1部及び第2部】	①よく理解できた ②少し理解できた ③あまり理解できなかった ④まったく理解できなかった ⑤その他（記述）
	シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①理解が深まった ②ある程度理解が深まった ③あまり理解が深まらなかった ④理解が深まらなかった ⑤その他（記述）
廃止措置や原子力等に関する知識の理解促進の実施・手法	シンポジウムに参加され、廃止措置や原子力について理解が深まったと思いますか。	①理解が深まった ②ある程度理解が深まった ③あまり理解が深まらなかった ④理解が深まらなかった ⑤その他（記述）
	本日のシンポジウムは廃止措置や原子力についての理解が深まるのに役立つと思いますか。	①非常に役立つ ②ある程度役立つ ③あまり役に立たない ④役に立たない ⑤その他（記述）
廃止措置や原子力等に関する知識の理解促進実施の持続	今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。	自由記述
	今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。	①参加したい ②テーマや講演者によっては参加したい ③参加したくない ④わからない
廃止措置や原子力等に関するより高度な知識への興味・関心の波及	パネルディスカッションの内容についてどのように感じられましたか。	①よく理解できた ②少し理解できた ③あまり理解できなかった ④まったく理解できなかった ⑤その他（記述）
	今後、廃止措置や原子力に関してどのような情報を知りたいですか（希望するテーマや講演者など）。	自由記述
	今後もこのようなシンポジウムに参加してみたいと思いますか。	①参加したい ②テーマや講演者によっては参加したい ③参加したくない ④わからない